

令和4年度報告 地域型グリーン化事業 (ゼロ・エネルギー住宅型) ＜エネルギー分析報告＞

令和5年3月

一般社団法人環境共生住宅推進協議会
地域型住宅グリーン化事業・高度省エネ型支援室

令和4年度報告の内容

1. 補助事業の概要※
2. 一次エネルギー消費量計算書（Webプログラム）
に基づく分析
（平成27年度事業～令和2年度事業まで）
3. エネルギー使用量に基づく分析
（平成27年度事業～令和元年度事業まで）

※エネルギー使用量報告の回収、分析等は、国土交通省の補助事業の予算にて実施されたものです。

1. 補助事業の概要

1. 補助事業の概要

1.1 地域型住宅グリーン化事業の概要

地域における木造住宅の生産体制を強化し、環境負荷の低減を図るため、資材供給、設計、施工などの連携体制により、地域材を用いた省エネ性能等に優れた木造住宅（ZEH等）の整備等に対して支援を行う。

グループの構築



共通ルールの設定

- 地域型住宅の規格・仕様
- 資材の供給・加工・利用
- 積算、施工方法
- 維持管理方法
- その他、グループの取組

地域型住宅の整備

【補助対象】

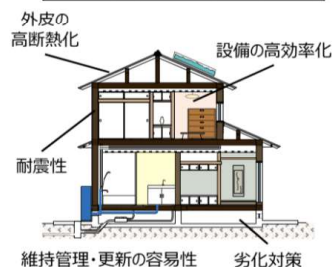
認定長期優良住宅

ZEH・Nearly ZEH

認定低炭素住宅

ZEH Oriented

補助対象となる住宅のイメージ



+

【加算措置】①～④の併用が可能

- | | |
|--------------------------------------|--|
| ①地域材加算
・柱・梁・桁・土台の過半又は全てに地域材を使用 | ③三世帯同居加算
・玄関・キッチン・浴室又はトイレのいずれか2つを複数箇所設置 |
| ②和の住まい加算（地域住文化加算）
・地域の伝統的な建築技術を活用 | ④バリアフリー加算
・バリアフリー対策を実施 |

【補助限度額】 140万円/戸 等

1.2 ゼロ・エネルギー住宅型の概要

◆対象住宅の要件

- ✓ 外皮の断熱性能等の大幅な向上、高効率な設備システムの導入、再生可能エネルギー等により、年間の一次エネルギー消費量の収支が概ねゼロとなる住宅であること。具体的には次のa.またはb.を満たすもの。

a.以下の性能を満足し、ZEHとして住宅版BELSを取得するもの(※1,2,3)

- 1) ZEH強化外皮基準に適合(※4)
- 2) 再生可能エネルギー等を除き、基準一次エネルギー消費量から20%以上の一次エネルギー消費量削減(※4)
- 3) 再生可能エネルギーを導入(容量不問)
- 4) 再生可能エネルギー等を加えて、基準一次エネルギー消費量から100%以上の一次エネルギー消費量削減

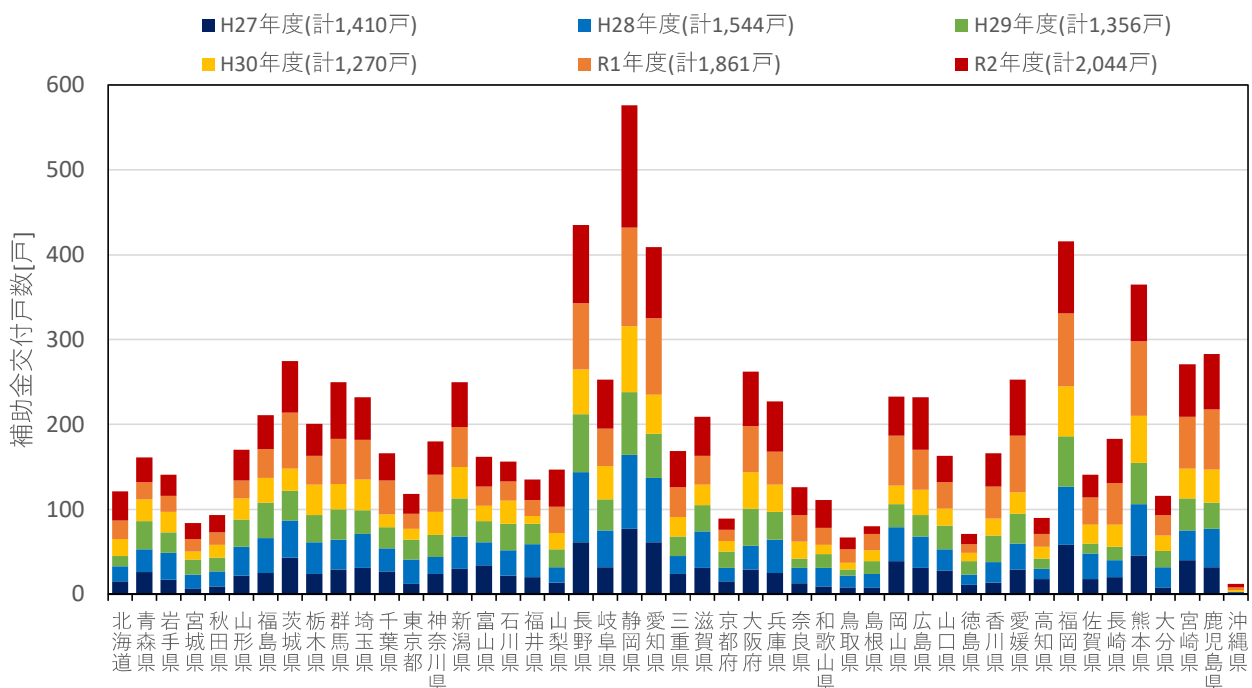
b.評価委員会が上記a.と同等以上の省エネ性能を有すると認めるもの

- ※1 平成29年度事業から住宅版BELSの取得を原則とする
 ※2 令和2年度事業(補正)から一部地域でNearly ZEHも対象
 ※3 令和4年度事業から一次部地域で、ZEH Orientedも対象。その場合は再生可能エネルギーの導入は不要。
 ※4 平成29年度事業から適用(平成28年度事業までは省エネ基準までの適合)

1. 補助事業の概況

1.2 年度別の補助金交付住宅数(都道府県別)

- ✓ H27～R2年度事業における補助金交付住戸数は合計で9,418戸
- ✓ 都道府県別では、静岡県が最も多く、長野県、福岡県、愛知県、熊本県で住戸数が多い。



2. 一次エネルギー消費量計算書 (Webプログラム) に基づく分析 (平成27年度事業～令和2年度事業まで)

2. 一次エネルギー消費量計算書 (Webプログラム) に基づく分析

2.1 分析の概要

- ✓ 分析対象：H27年度～R2年度事業（※1）
- ✓ 補助対象住宅における設計値として、各戸の実績報告時に提出される「Webプログラム」に基づく一次エネルギー消費量の計算結果を集計・分析
- ✓ 分析項目
 - 事業年度別、地域別の住宅概要
(床面積、外皮平均熱貫流率、太陽光発電容量)
 - 一次エネルギー消費量計算の結果
(基準・設計エネルギー消費量(※2)、太陽光発電発電量、全体エネルギー削減率R、太陽光発電を除く削減率Ro)

※1 事業主基準に基づく評価方法を採用した住宅、提出データに破損がある住宅などは除いて分析

※2 その他エネルギー消費を除いて評価

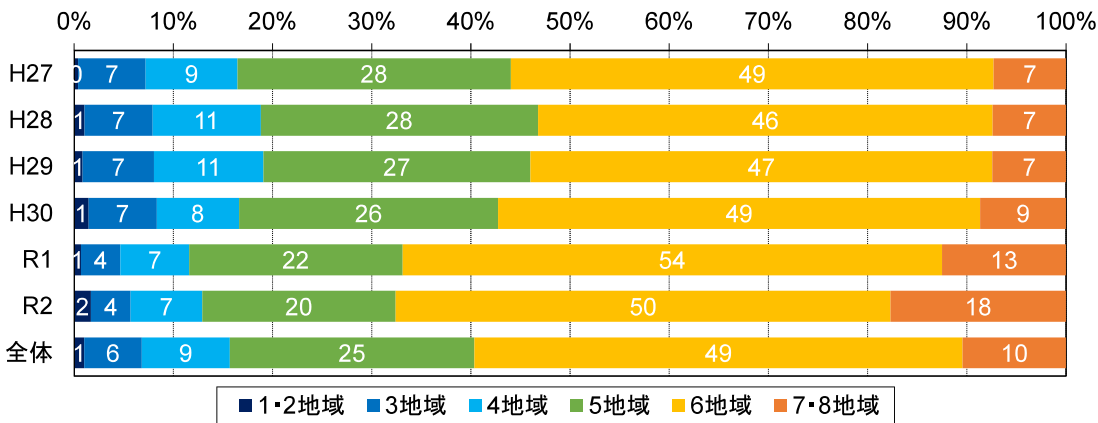
2.2 全体の概況（1）事業年度別

- ✓ 分析対象住宅数は各事業年度で約1,200～1,700戸。戸当りの平均床面積は122～129㎡で、近年は床面積の小さな住宅の割合も増える。
- ✓ H29年度以降で比較的断熱性能の高い住戸が多い。
- ✓ 太陽光発電の設備容量について、年々増加傾向で6年間で約1割増。
- ✓ 全体エネルギー削減率は120～130%で推移し年々増加傾向。
- ✓ 太陽光発電を除く削減率は30%強で推移している。

			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
対象住戸数		戸	1,263	1,531	1,306	1,179	1,717	1,527
1戸あたり平均	床面積	㎡	129	129	126	124	122	122
	外皮平均熱貫流率	W/㎡K	0.53	0.50	0.48	0.48	0.49	0.47
	太陽光発電容量	kW	6.49	6.50	6.61	7.04	7.18	7.37
	基準エネルギー消費量	MJ/㎡年	589	605	618	624	621	632
	エネルギー消費量	MJ/㎡年	392	401	410	418	424	427
	創エネ量(太陽光発電)	MJ/㎡年	511	516	533	582	611	637
	全体エネルギー削減率(R)	%	120	119	120	126	130	133
	太陽光発電を除く削減率(Ro)	%	33	34	34	33	32	32

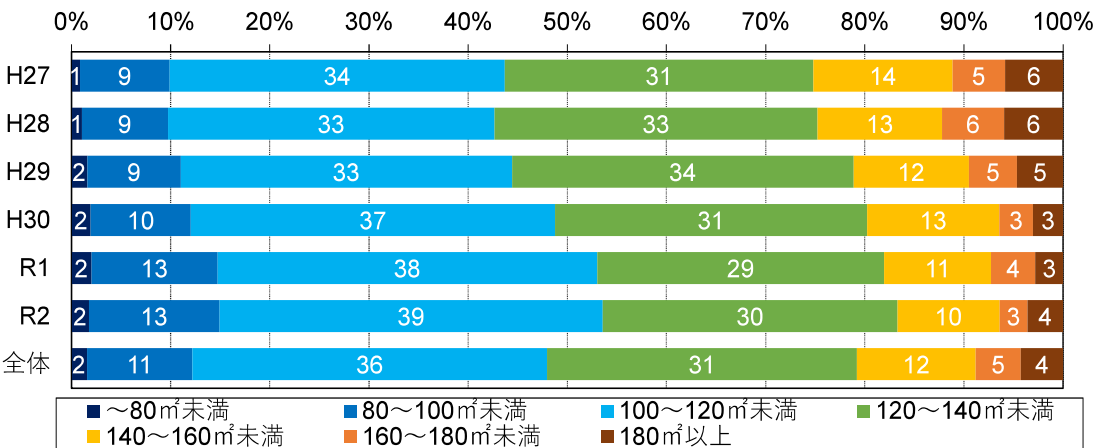
◆事業年度別の戸数割合

地域別
戸数分布

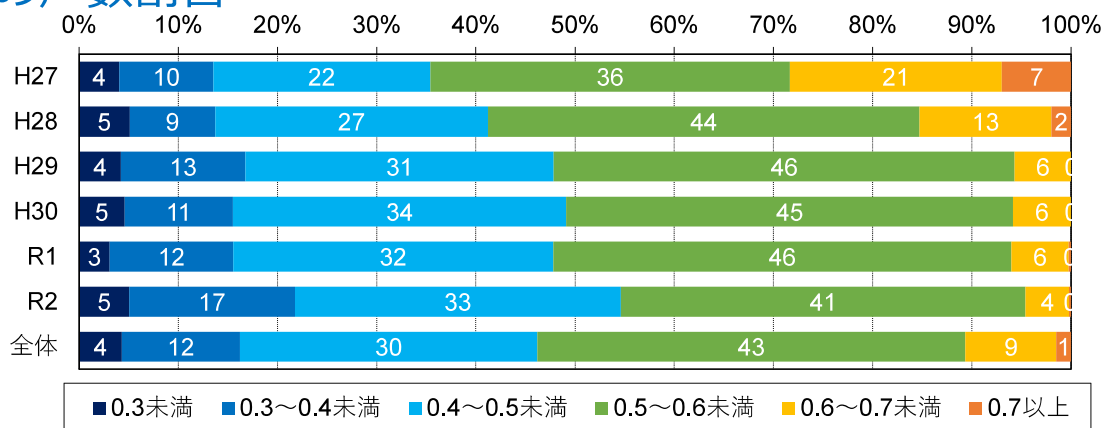


床面積別
戸数分布

対象戸数
H27 1,263戸
H28 1,531戸
H29 1,306戸
H30 1,179戸
R1 1,717戸
R2 1,527戸
合計 8,524戸

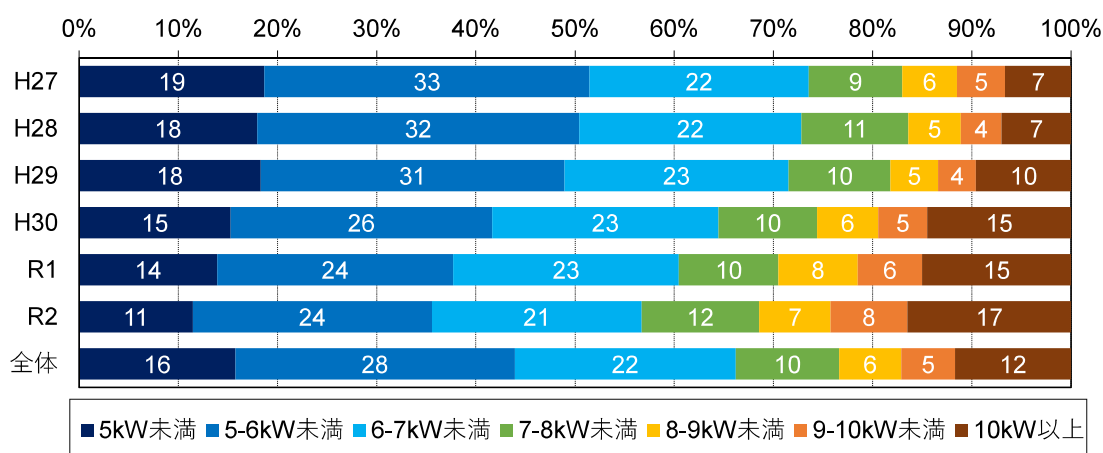


◆事業年度別の戸数割合

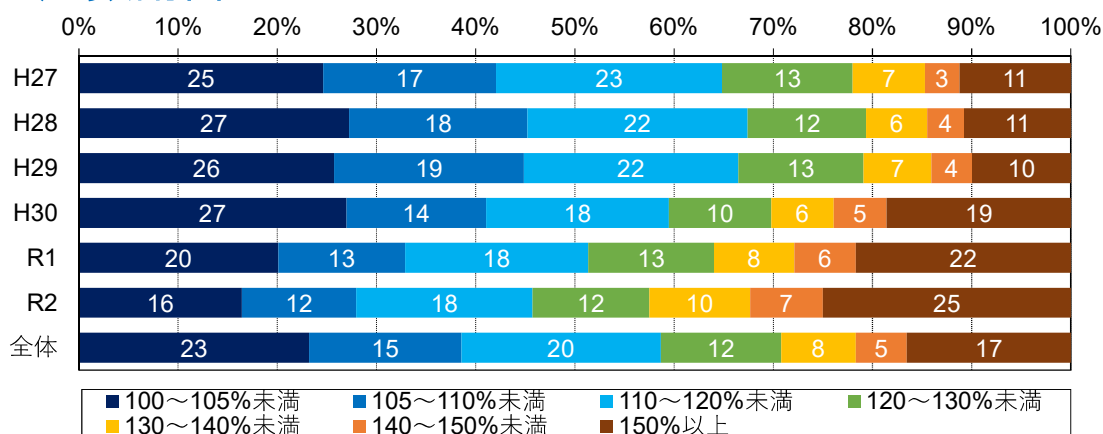
外皮平均
熱貫流率別
戸数分布太陽光発電
発電容量別
戸数分布

対象戸数

H27 1,263戸
H28 1,531戸
H29 1,306戸
H30 1,179戸
R1 1,717戸
R2 1,527戸
合計 8,524戸

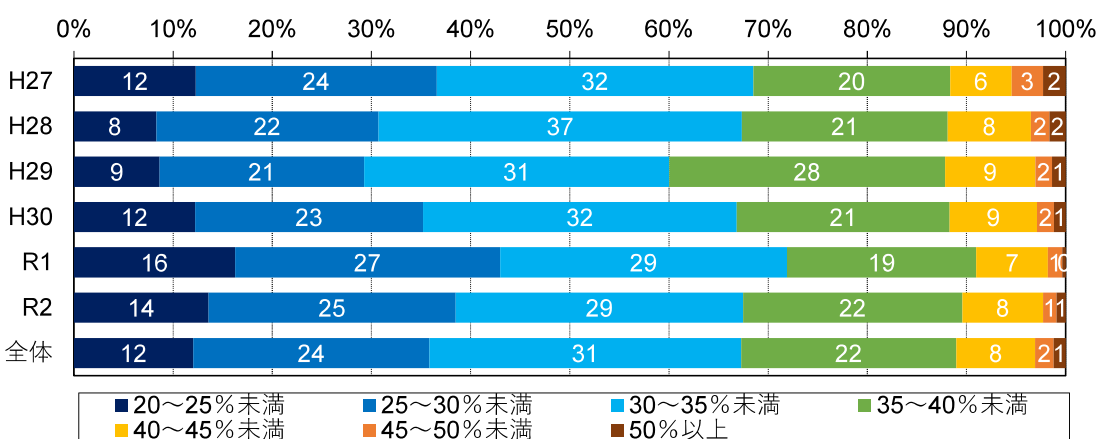


◆事業年度別の戸数割合

全体
エネルギー
削減率(R)
戸数分布太陽光発電
を除く
削減率(Ro)
戸数分布

対象戸数

H27 1,263戸
H28 1,531戸
H29 1,306戸
H30 1,179戸
R1 1,717戸
R2 1,527戸
合計 8,524戸



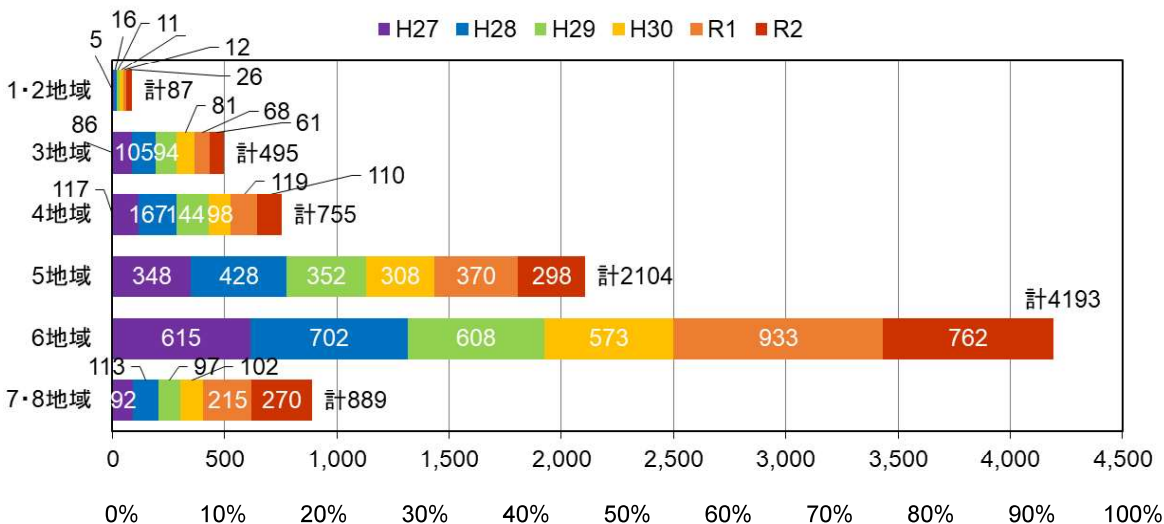
2.2 全体の概況（2）地域区分別（平成27～R2年度事業）

- ✓ 地域別では、5,6地域での実施戸数が多い。
- ✓ 各地域の平均床面積は130㎡前後だが、7,8地域はやや小さい。
- ✓ 外皮平均熱貫流率は1,2地域が0.2強、3,4地域が0.4前後とZEH外皮強化基準(1・2地域0.4, 3地域0.5, 4地域0.6)よりもさらに低い値となっている。
- ✓ 太陽光発電容量は2地域が平均10kW弱、6～8地域では平均6kW強。
- ✓ 全体エネルギー削減率は西方の地域ほど高く、太陽光発電を除く削減率は2地域と8地域で高い。

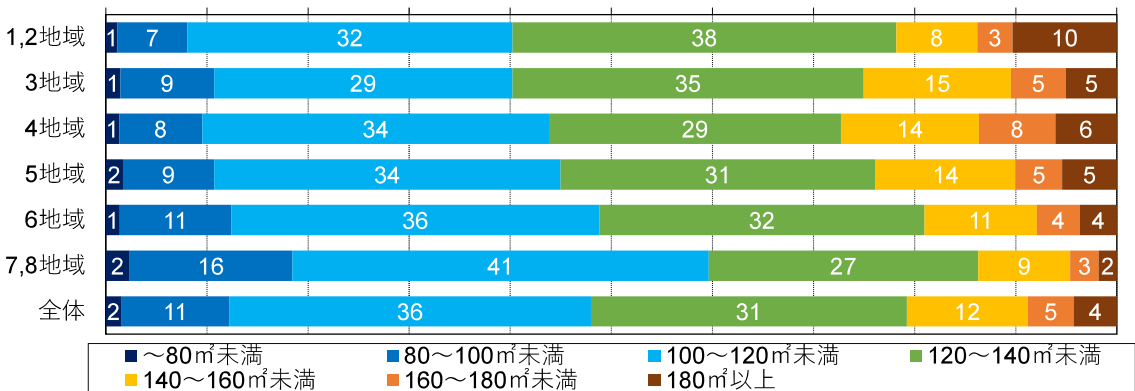
		1地域	2地域	3地域	4地域	5地域	6地域	7地域	8地域
対象住戸数		戸	24	63	495	755	2,104	4,193	881
1戸あたり平均	㎡	125	131	128	129	127	124	118	112
	熱貫流率	W/㎡K	0.24	0.23	0.36	0.42	0.49	0.52	0.53
	電容量	kW	8.27	9.81	7.45	7.38	7.10	6.64	6.53
	ルギー消費量	MJ/㎡年	1,047	1,039	745	719	622	587	516
	ー消費量	MJ/㎡年	626	610	476	481	420	397	326
	(太陽光発電)	MJ/㎡年	692	705	585	569	552	564	596
	ルギー削減率(R)	%	107	109	116	113	122	129	150
	電を除く削減率(Ro)	%	38	41	35	32	32	32	45

◆地域区分別の戸数、戸数割合（平成27～R2年度事業）

地域別
住戸数

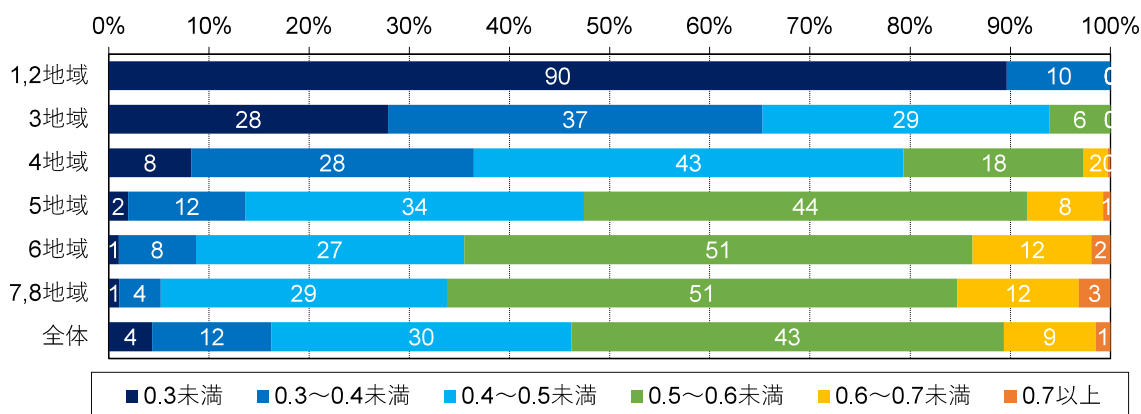


床面積別
戸数分布



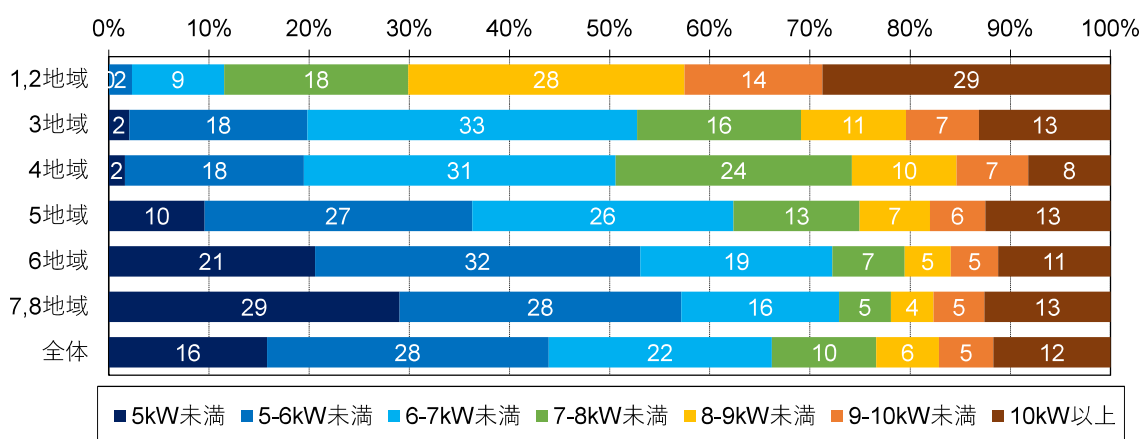
対象戸数
1,2地域 87戸
3地域 495戸
4地域 755戸
5地域 2,104戸
6地域 4,193戸
7,8地域 889戸
合計 8,524戸

◆地域区分別の戸数割合（平成27～R2年度事業）

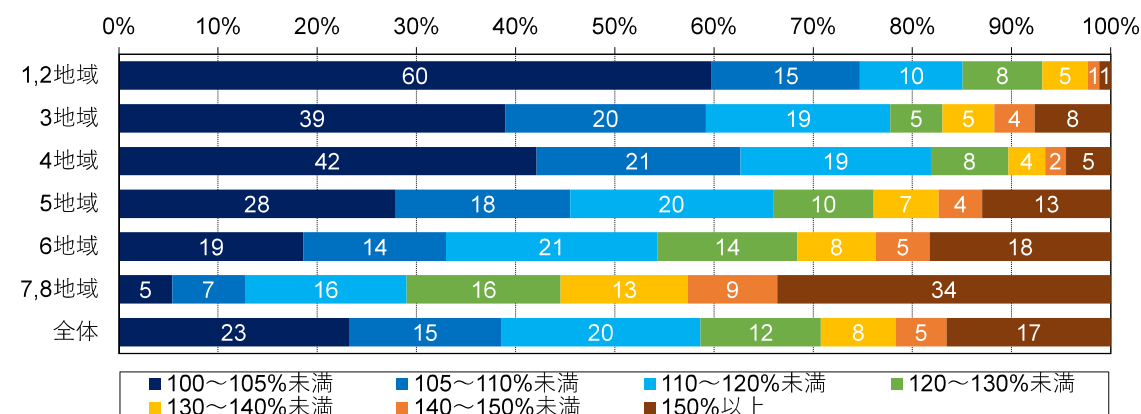
外皮平均
熱貫流率別
戸数分布太陽光発電
発電容量別
戸数分布

対象戸数

1,2地域 87戸
3地域 495戸
4地域 755戸
5地域 2,104戸
6地域 4,194戸
7,8地域 889戸
合計 8,524戸

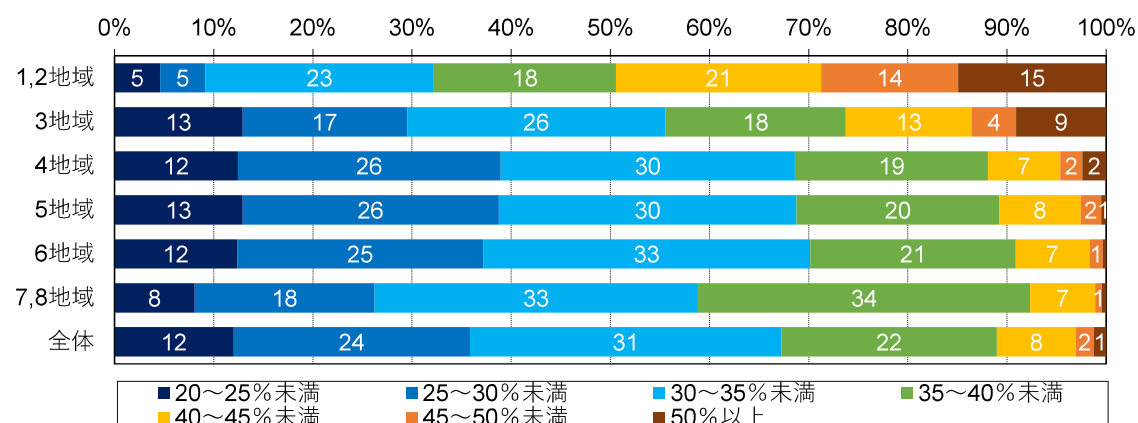


◆地域区分別の戸数割合（平成27～R2年度事業）

全体
エネルギー
削減率(R)
戸数分布太陽光発電
を除く
削減率(Ro)
戸数分布

対象戸数

1,2地域 87戸
3地域 495戸
4地域 755戸
5地域 2,104戸
6地域 4,194戸
7,8地域 889戸
合計 8,524戸

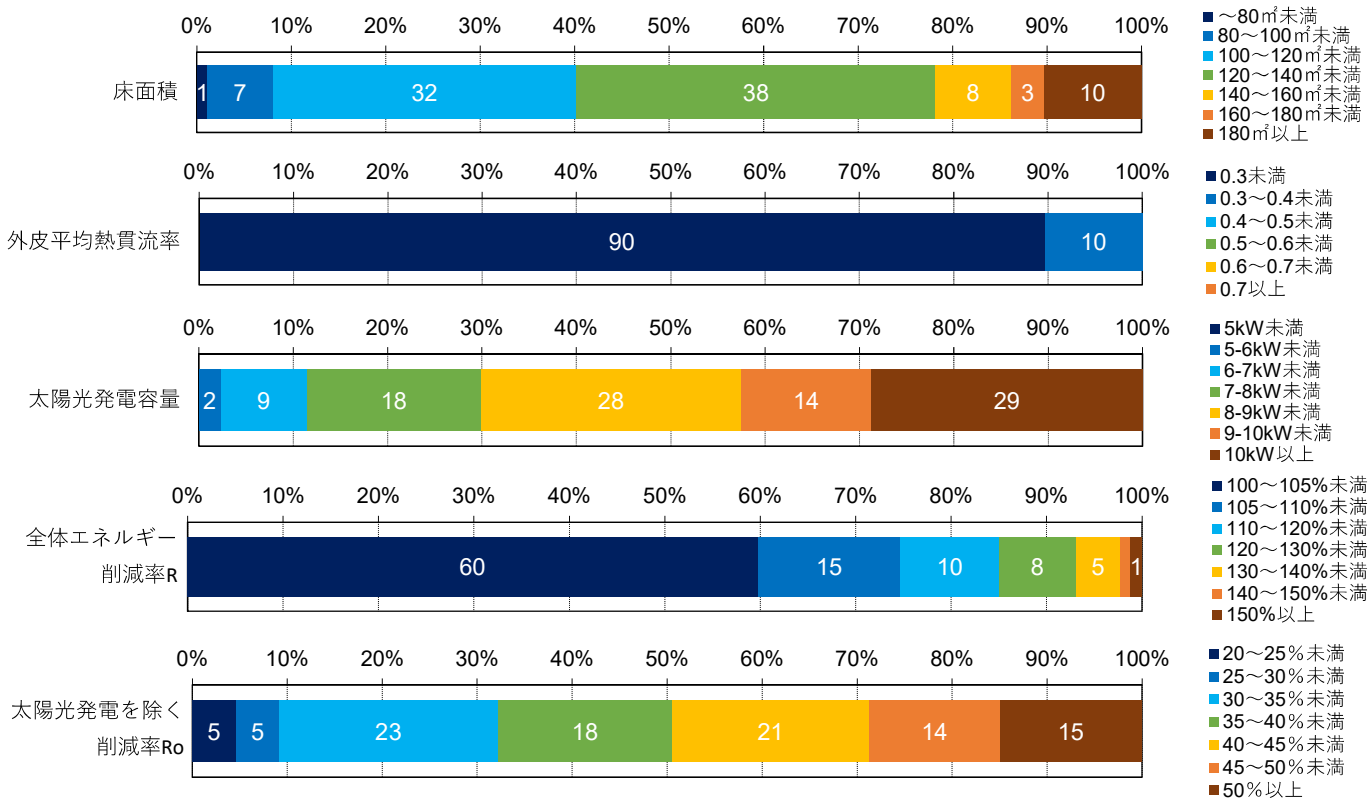


2.3 地域区分別の概況（1） 1地域・2地域

- ✓ 対象戸数は多い事業年度で26戸と、他地域に比べると少ない。
- ✓ 戸当りの床面積は年度によって差があり、平均で117～135㎡。
- ✓ 外皮平均熱貫流率は9割以上が0.3未満で、太陽光発電を除く削減率も平均で40%前後と、他の地域よりも高い。
- ✓ 太陽光発電容量は増加傾向にあり、R2年度は平均で10kWを超えている。
- ✓ 全体エネルギー削減率は平均で110%前後で推移している。

1地域・2地域			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
対象住戸数		戸	5	16	11	17	12	26
1戸あたり平均	床面積	㎡	121	135	126	133	117	132
	外皮平均熱貫流率	W/㎡K	0.25	0.22	0.24	0.22	0.23	0.25
	太陽光発電容量	kW	8.45	9.44	8.90	9.33	8.86	10.01
	基準エネルギー消費量	MJ/㎡年	1,130	972	1,040	1,024	1,029	1,087
	エネルギー消費量	MJ/㎡年	583	546	610	583	669	662
	創エネ量(太陽光発電)	MJ/㎡年	669	662	686	666	734	747
	全体エネルギー削減率(R)	%	110	111	108	108	106	109
	太陽光発電を除く削減率(Ro)	%	46	43	41	42	34	38

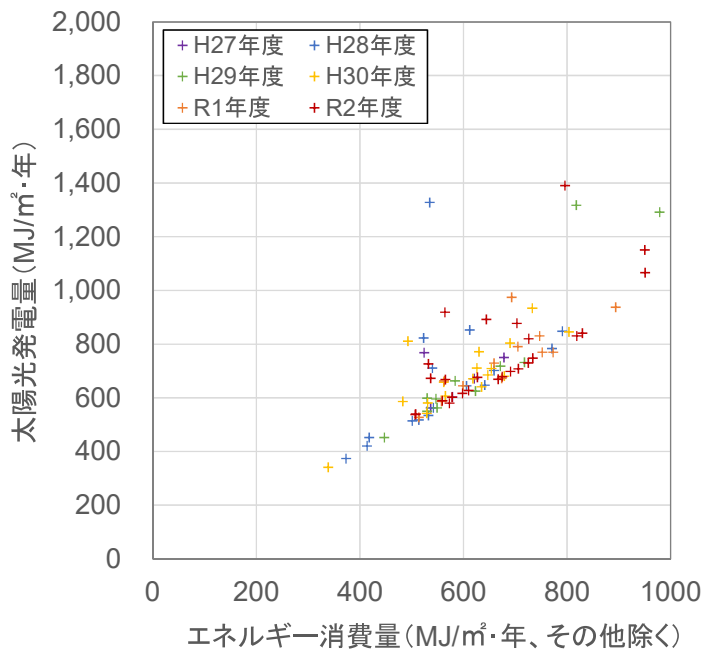
1地域, 2地域（平成27年度～R2年度合計）
各指標の分布状況(戸数割合)



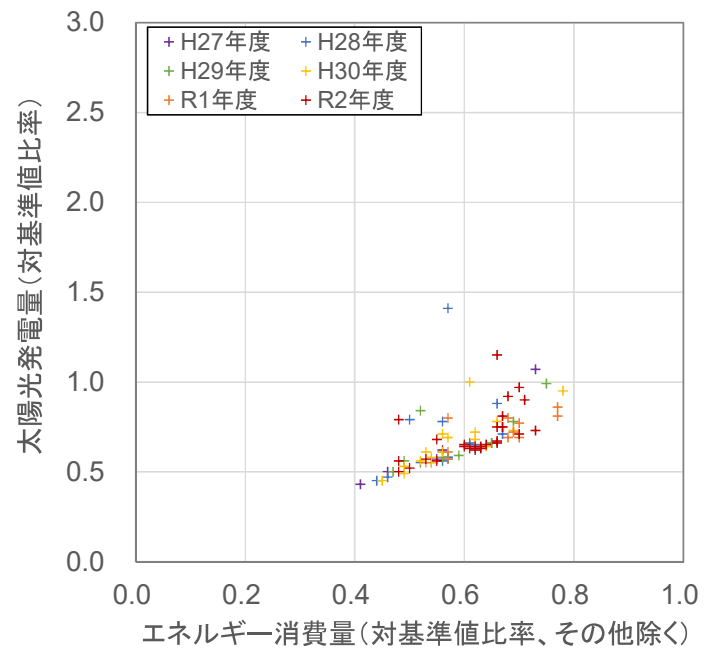
1, 2地域 各戸の状況（平成27年度事業～R2年度事業）

①エネルギー消費量と太陽光発電量

<床面積当たり>



<対基準値比率>

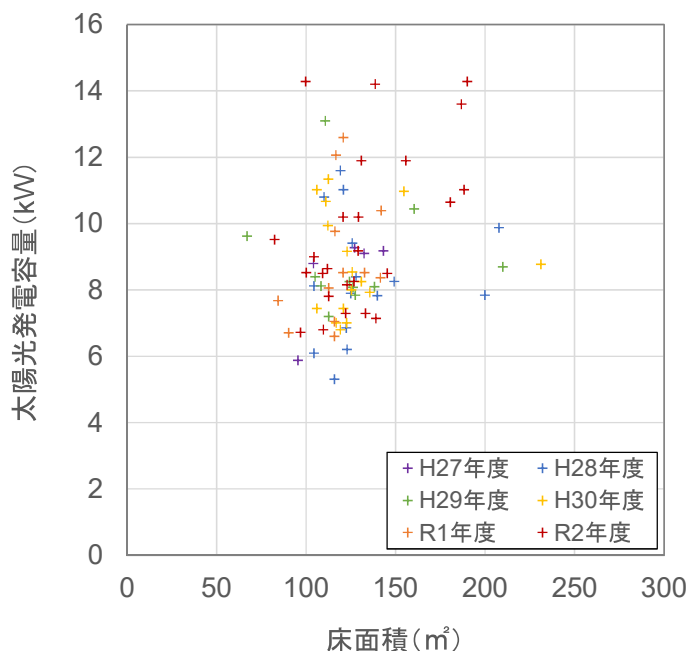


- ・対象戸数（1, 2地域）：H27年度5戸,H28年度16戸,H29年度11戸,H30年度17戸,R1年度12戸,R2年度26戸,合計87戸
- ・外皮性能の条件：H29年度以降はZEH強化外皮基準、H28年度以前は省エネ基準に適合
- ・太陽光発電容量16kW以上、床面積300㎡以上の住戸はプロットを省略

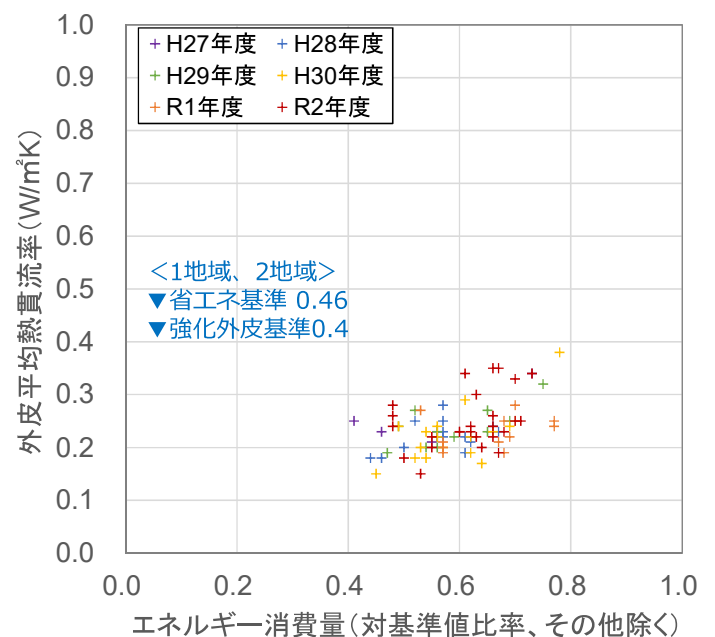
1, 2地域 各戸の状況（平成27年度事業～R2年度事業）

②省エネルギー措置の状況

<床面積と太陽光発電容量>



<エネルギー消費量と外皮平均熱貫流率>



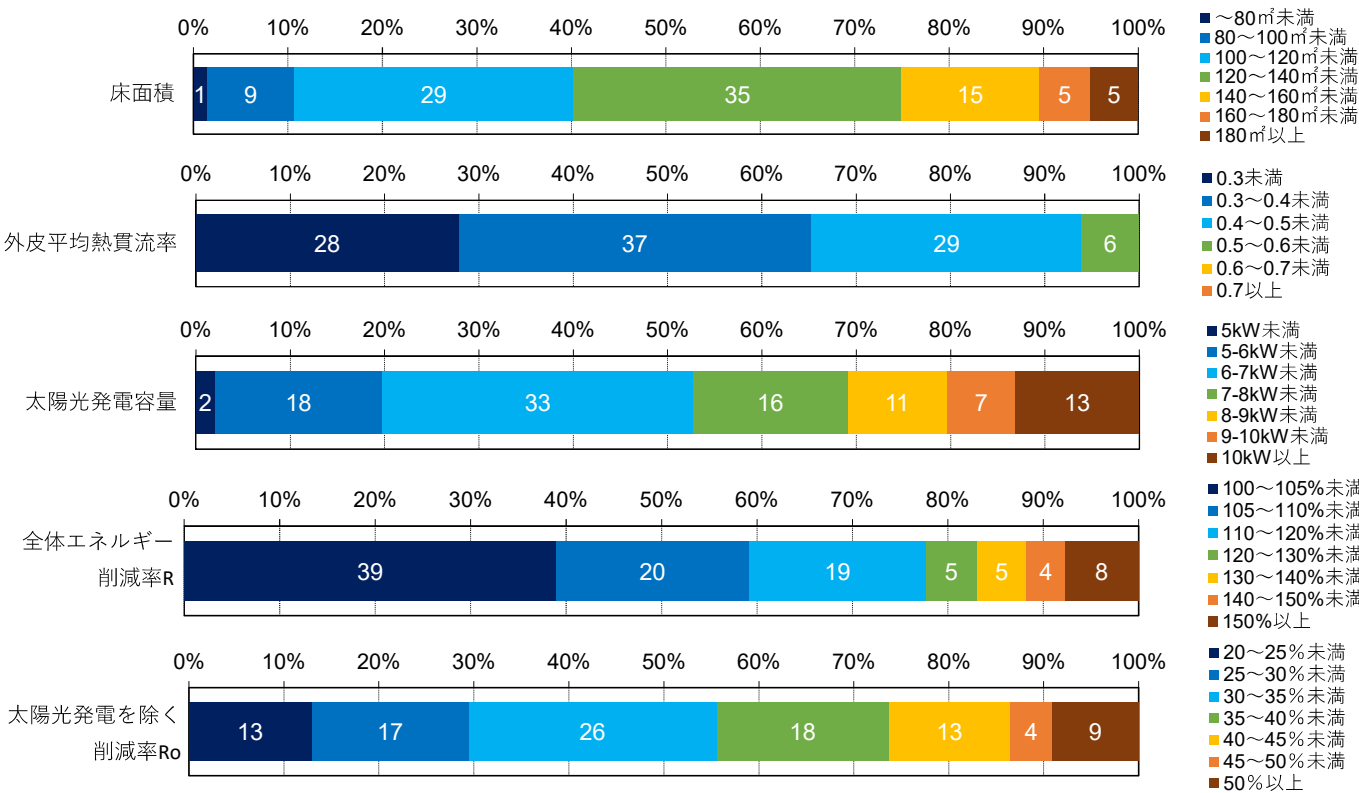
- ・対象戸数（1, 2地域）：H27年度5戸,H28年度16戸,H29年度11戸,H30年度17戸,R1年度12戸,R2年度26戸,合計87戸
- ・外皮性能の条件：H29年度以降はZEH強化外皮基準、H28年度以前は省エネ基準に適合
- ・太陽光発電容量16kW以上、床面積300㎡以上の住戸はプロットを省略

2.3 地域区分別の概況（2）3地域

- ✓ 対象戸数は、各事業年度で61～105戸。
- ✓ 戸当りの床面積は年度によって差があり、平均で124～134㎡。
- ✓ 外皮平均熱貫流率は「0.3～0.4未満」が4割弱、「0.3未満」または「0.4～0.5未満」がそれぞれ2割弱。
- ✓ 太陽光発電容量は増加傾向にありR1年度及びR2年度は平均で約8kWである。
- ✓ 全体エネルギー削減率は増加傾向にありR2年度は121%である。

3地域			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
対象住戸数		戸	86	105	94	81	68	61
1戸あたり平均	床面積	㎡	134	128	125	129	127	124
	外皮平均熱貫流率	W/㎡K	0.37	0.37	0.34	0.36	0.36	0.34
	太陽光発電容量	kW	7.06	7.15	7.18	7.67	8.13	7.93
	基準エネルギー消費量	MJ/㎡年	756	746	733	730	756	756
	エネルギー消費量	MJ/㎡年	448	471	464	471	512	514
	創エネ量(太陽光発電)	MJ/㎡年	526	560	568	599	644	657
	全体エネルギー削減率(R)	%	111	113	116	118	119	121
	太陽光発電を除く削減率(Ro)	%	39	36	36	35	32	32

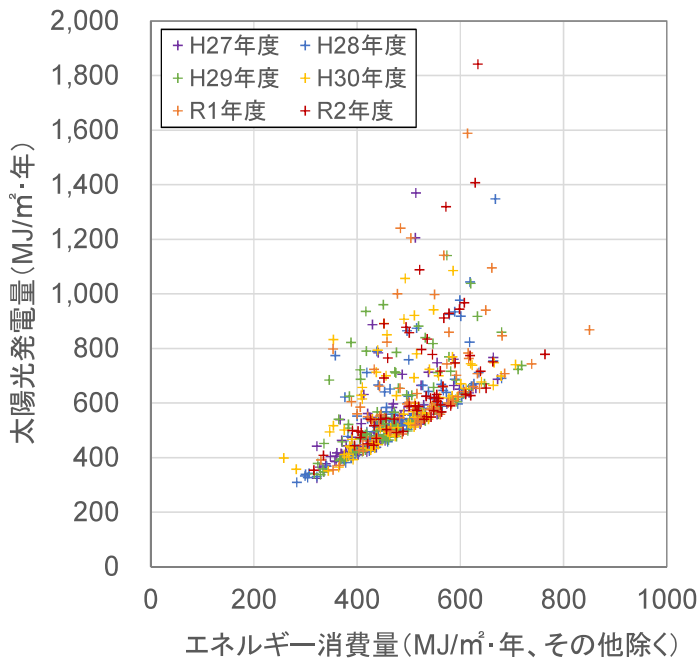
3地域（平成27年度～R2年度合計）



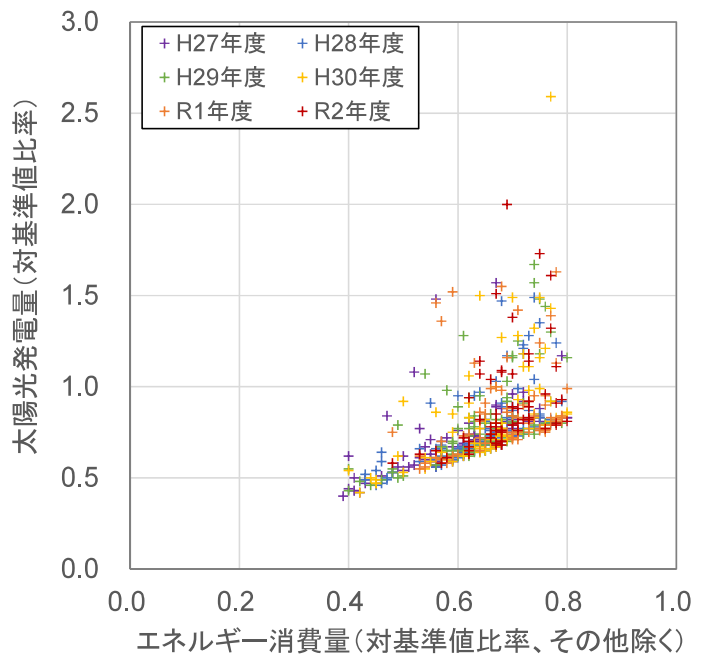
3地域 各戸の状況（平成27年度事業～R2年度事業）

①エネルギー消費量と太陽光発電量

<床面積当たり>



<対基準値比率>

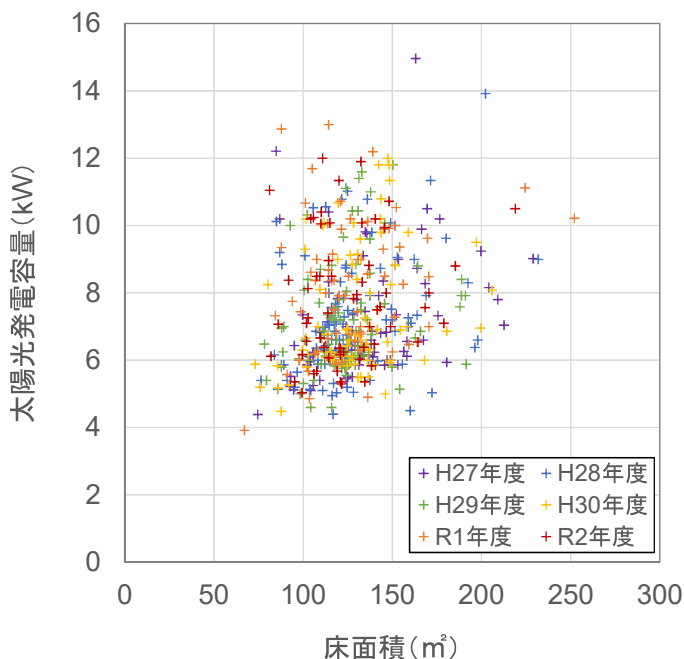


- ・対象戸数（3地域）：H27年度86戸、H28年度105戸、H29年度94戸、H30年度81戸、R1年度68戸、R2年度61戸、合計495戸
- ・外皮性能の条件：H29年度以降はZEH強化外皮基準、H28年度以前は省エネ基準に適合
- ・太陽光発電容量16kW以上、床面積300㎡以上の住戸はプロットを省略

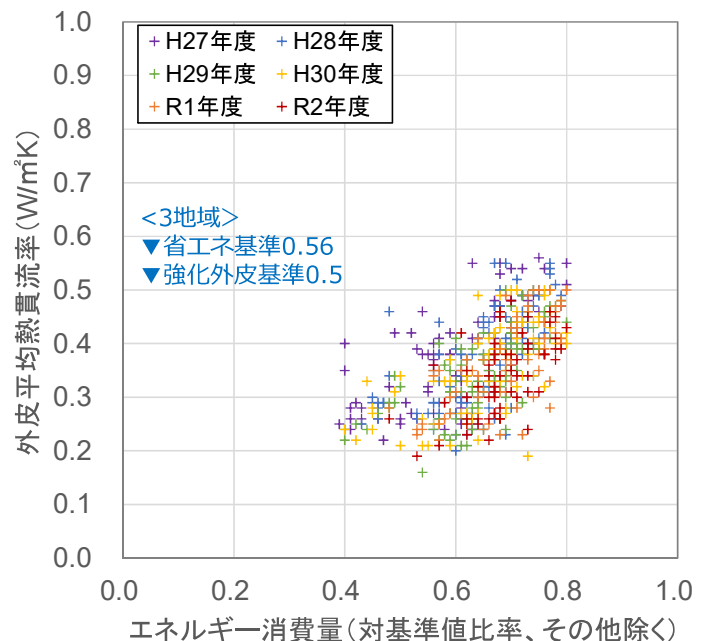
3地域 各戸の状況（平成27年度事業～R2年度事業）

②省エネルギー措置の状況

<床面積と太陽光発電容量>



<エネルギー消費量と外皮平均熱貫流率>



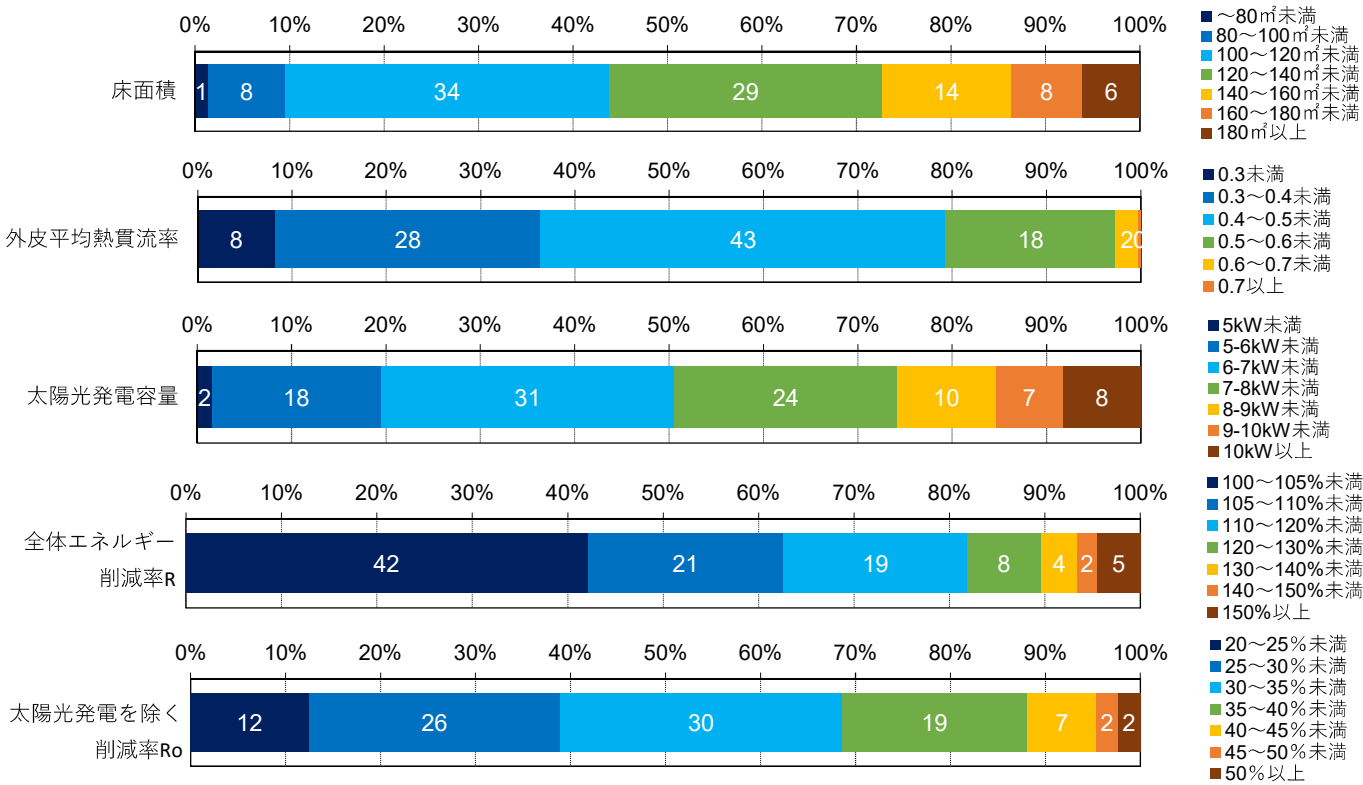
- ・対象戸数（3地域）：H27年度86戸、H28年度105戸、H29年度94戸、H30年度81戸、R1年度68戸、R2年度61戸、合計495戸
- ・外皮性能の条件：H29年度以降はZEH強化外皮基準、H28年度以前は省エネ基準に適合
- ・太陽光発電容量16kW以上、床面積300㎡以上の住戸はプロットを省略

2.3 地域区分別の概況（3） 4地域

- ✓ 対象戸数は、各事業年度で98～167戸。
- ✓ 戸当りの床面積は平均で124～137㎡。他の地域よりも床面積が大きな住宅の割合が高い。
- ✓ 外皮平均熱貫流率は「0.4～0.5未満」が4割強で最も多い。
- ✓ 太陽光発電容量は増加傾向にありR2年度は平均で約8kWである。
- ✓ 全体エネルギー削減率は増加傾向にあり、R2年度は平均で121%である。

4地域			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
対象住戸数		戸	117	167	144	98	119	110
1戸あたり平均	床面積	㎡	137	133	127	127	127	124
	外皮平均熱貫流率	W/㎡K	0.44	0.42	0.43	0.42	0.42	0.41
	太陽光発電容量	kW	7.21	6.93	7.27	7.50	7.62	7.99
	基準エネルギー消費量	MJ/㎡年	701	692	705	730	738	769
	エネルギー消費量	MJ/㎡年	448	453	479	492	505	529
	創エネ量（太陽光発電）	MJ/㎡年	517	514	558	577	614	674
	全体エネルギー削減率（R）	%	111	109	111	113	115	121
	太陽光発電を除く削減率（Ro）	%	35	34	32	32	31	31

4地域（平成27年度～R2年度合計）

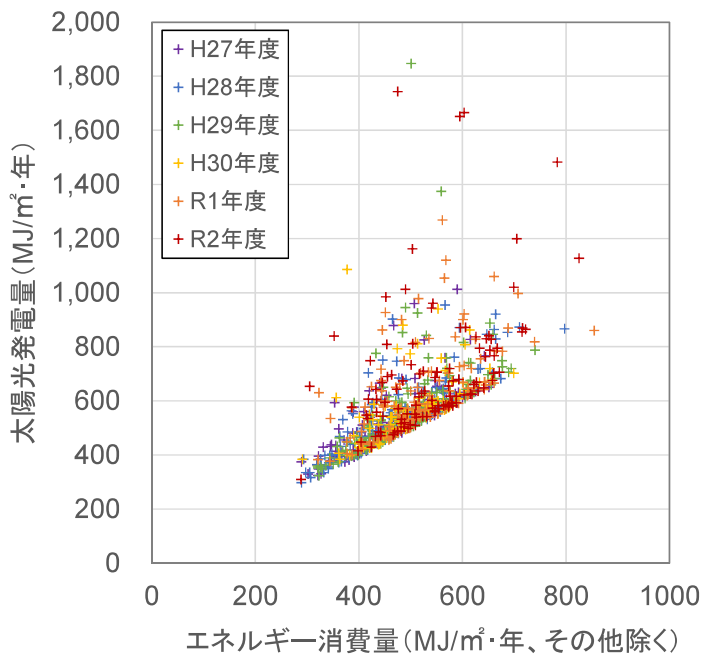


対象戸数 4地域：755戸

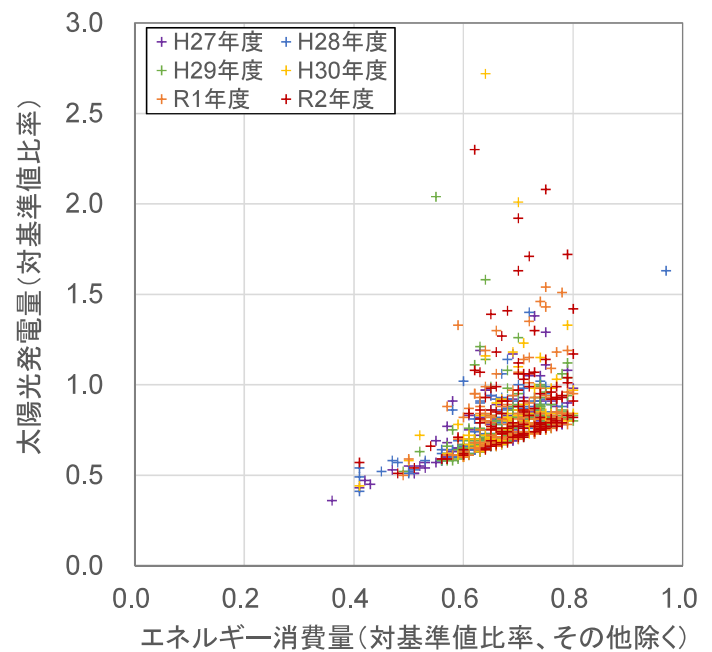
4地域 各戸の状況（平成27年度事業～R2年度事業）

①エネルギー消費量と太陽光発電量

<床面積当たり>



<対基準値比率>

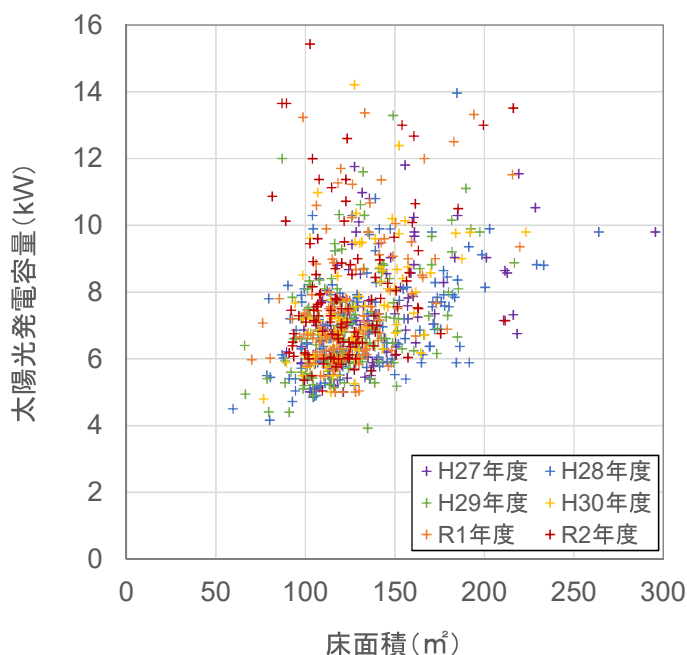
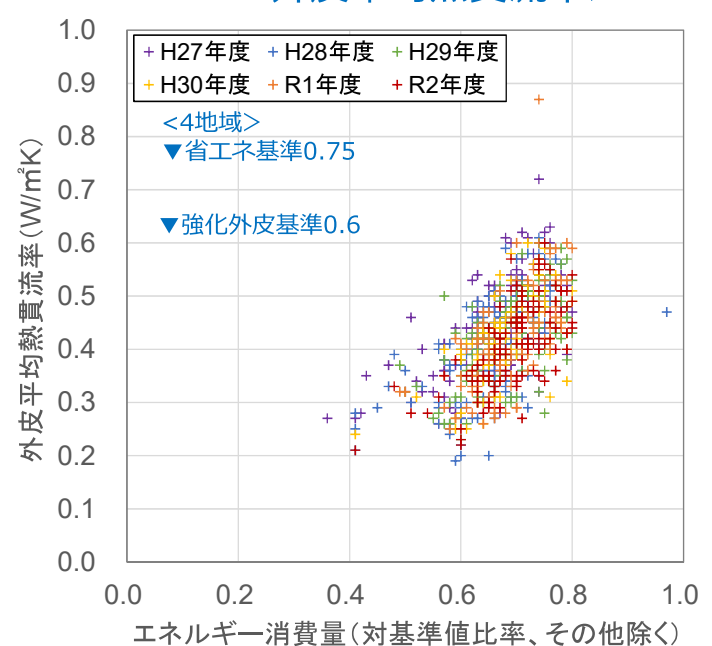


- 対象戸数(4地域)：H27年度117戸、H28年度167戸、H29年度144戸、H30年度 98戸、R1年度119戸、R2年度110戸、合計755戸
- 外皮性能の条件：H29年度以降はZEH強化外皮基準、H28年度以前は省エネ基準に適合
- 太陽光発電容量16kW以上、床面積300㎡以上の住戸はプロットを省略

4地域 各戸の状況（平成27年度事業～R2年度事業）

②省エネルギー措置の状況

<床面積と太陽光発電容量>

<エネルギー消費量と
外皮平均熱貫流率>

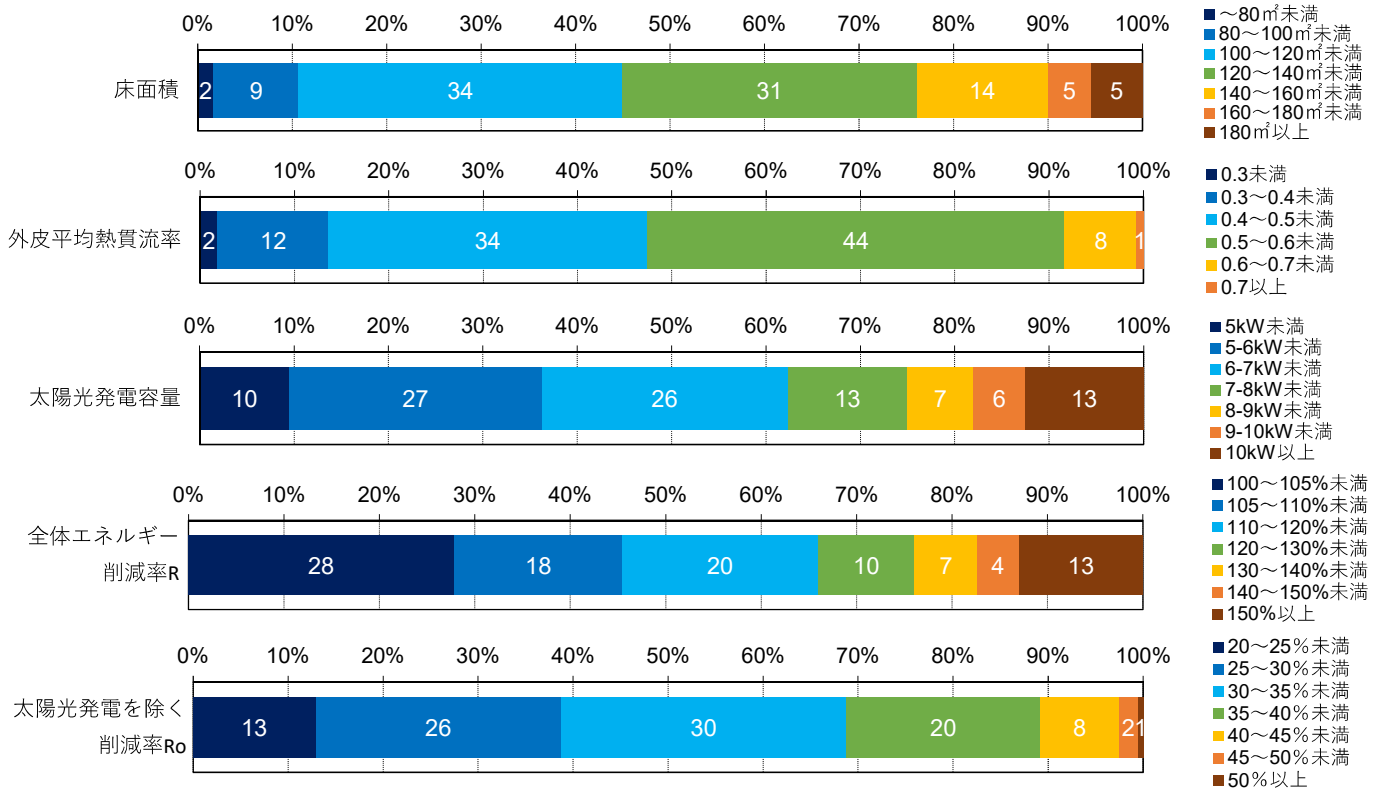
- 対象戸数(4地域)：H27年度117戸、H28年度167戸、H29年度144戸、H30年度 98戸、R1年度119戸、R2年度110戸、合計755戸
- 外皮性能の条件：H29年度以降はZEH強化外皮基準、H28年度以前は省エネ基準に適合
- 太陽光発電容量16kW以上、床面積300㎡以上の住戸はプロットを省略

2.3 地域区分別の概況（4） 5地域

- ✓ 対象戸数は、各事業年度で298～428戸で、6地域に次いで多い。
- ✓ 戸当たりの床面積は年度によって差があり、平均で123～131㎡。
- ✓ 外皮平均熱貫流率は「0.5～0.6未満」が4割強、「0.3～0.4未満」が3割強。
- ✓ 太陽光発電容量は増加傾向にあり、H27年度は平均で7kW弱であったがR2年度は8kW弱である。
- ✓ 全体エネルギー削減率は増加傾向にあり、R2年度は平均で131%である。

5地域			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
対象住戸数		戸	348	428	352	308	370	298
1戸あたり平均	床面積	㎡	129	131	129	123	125	125
	外皮平均熱貫流率	W/㎡K	0.52	0.51	0.49	0.48	0.48	0.47
	太陽光発電容量	kW	6.70	6.72	6.93	7.14	7.58	7.70
	基準エネルギー消費量	MJ/㎡年	598	602	622	632	645	642
	エネルギー消費量	MJ/㎡年	400	403	416	428	443	438
	創エネ量（太陽光発電）	MJ/㎡年	504	502	527	576	605	627
	全体エネルギー削減率(R)	%	118	117	118	125	127	131
	太陽光発電を除く削減率(Ro)	%	33	33	33	32	31	31

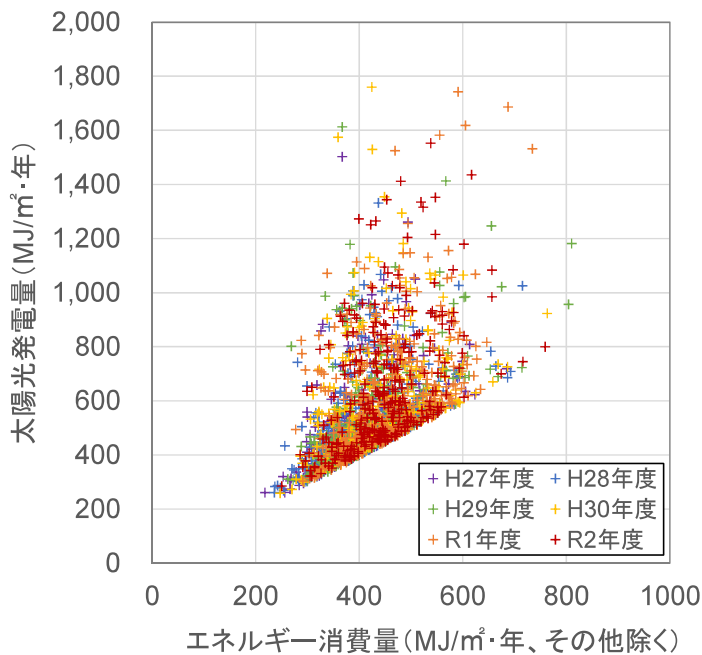
5地域（平成27年度～R2年度合計）



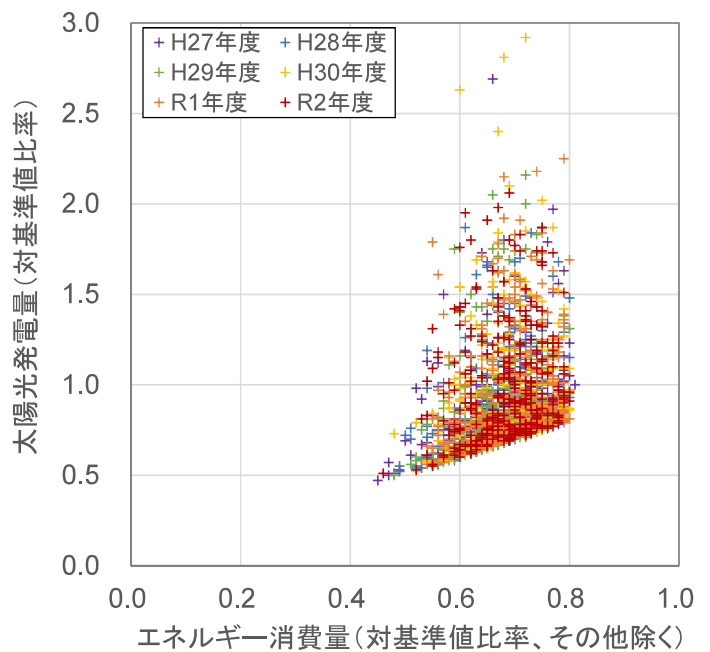
5地域 各戸の状況（平成27年度事業～R2年度事業）

①エネルギー消費量と太陽光発電量

<床面積当たり>



<対基準値比率>

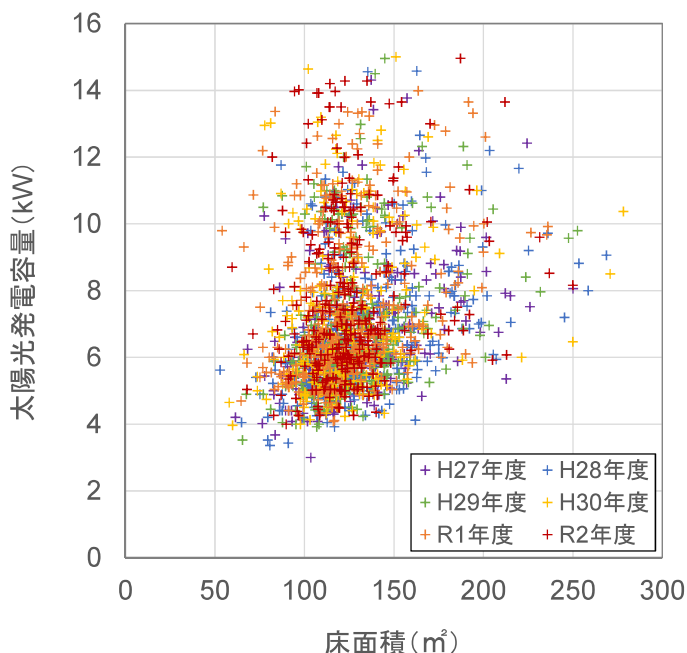


- ・対象戸数(5地域)：H27年度348戸、H28年度428戸、H29年度352戸、H30年度308戸、R1年度370戸、R2年度298、合計2,104戸
- ・外皮性能の条件：H29年度以降はZEH強化外皮基準、H28年度以前は省エネ基準に適合
- ・太陽光発電容量16kW以上、床面積300㎡以上の住戸はプロットを省略

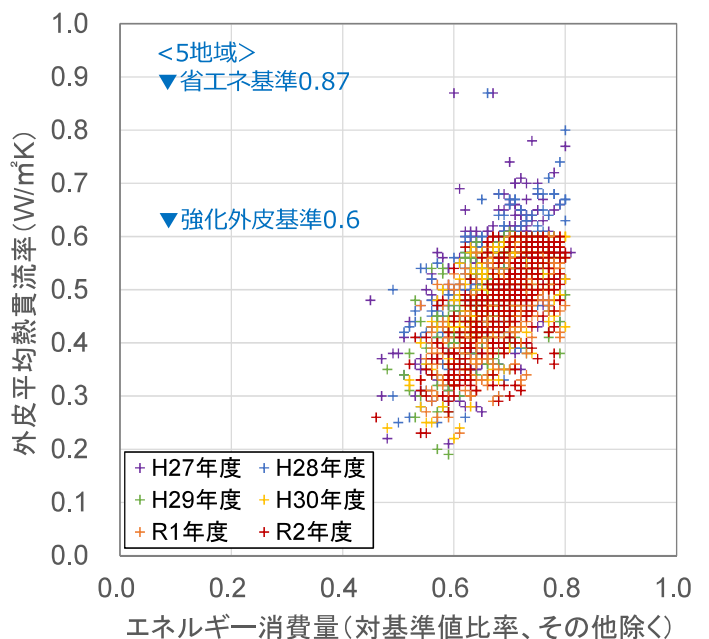
5地域 各戸の状況（平成27年度事業～R2年度事業）

②省エネルギー措置の状況

<床面積と太陽光発電容量>



<エネルギー消費量と外皮平均熱貫流率>



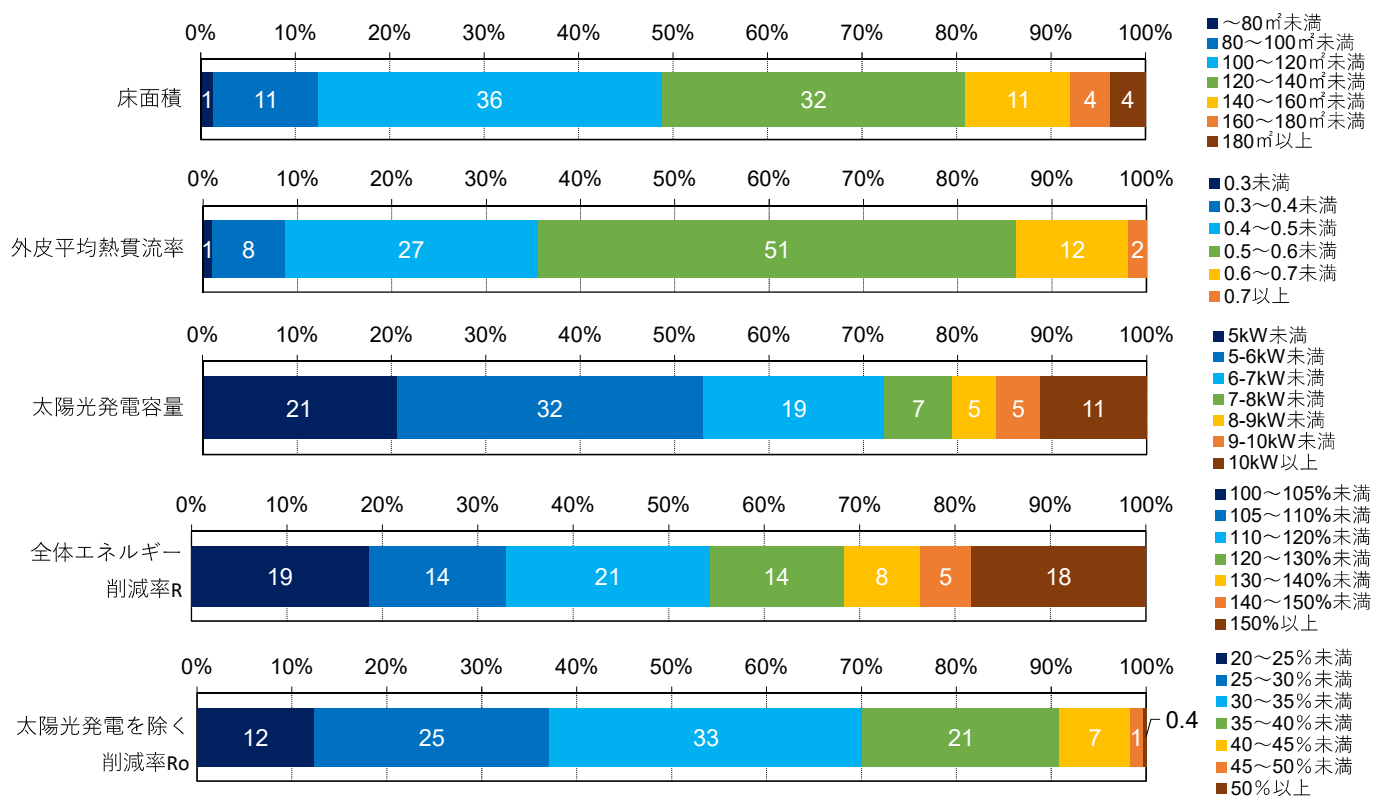
- ・対象戸数(5地域)：H27年度348戸、H28年度428戸、H29年度352戸、H30年度308戸、R1年度370戸、R2年度298、合計2,104戸
- ・外皮性能の条件：H29年度以降はZEH強化外皮基準、H28年度以前は省エネ基準に適合
- ・太陽光発電容量16kW以上、床面積300㎡以上の住戸はプロットを省略

2.3 地域区別の概況（5） 6地域

- ✓ 対象戸数は、各事業年度で573～933戸で、地域別では最も多い。
- ✓ 戸当りの床面積は、平均で120～128㎡。
- ✓ 外皮平均熱貫流率は「0.5～0.6未満」が5割を占める。
- ✓ 太陽光発電容量は増加傾向にあり、H27年度は平均で約6kWであったがR2年度は7kWを超えている。
- ✓ 全体エネルギー削減率は増加傾向にあり、R2年度は平均で137%である。

6地域			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
対象住戸数		戸	615	702	608	573	933	762
1戸あたり平均	床面積	㎡	128	128	127	124	121	120
	外皮平均熱貫流率	W/㎡K	0.56	0.54	0.51	0.51	0.50	0.48
	太陽光発電容量	kW	6.27	6.14	6.28	6.78	6.96	7.16
	基準エネルギー消費量	MJ/㎡年	549	571	584	589	602	619
	エネルギー消費量	MJ/㎡年	377	383	387	398	412	419
	創エネ量（太陽光発電）	MJ/㎡年	512	509	521	574	608	634
	全体エネルギー削減率(R)	%	125	123	124	131	134	137
	太陽光発電を除く削減率(Ro)	%	31	33	33	32	31	32

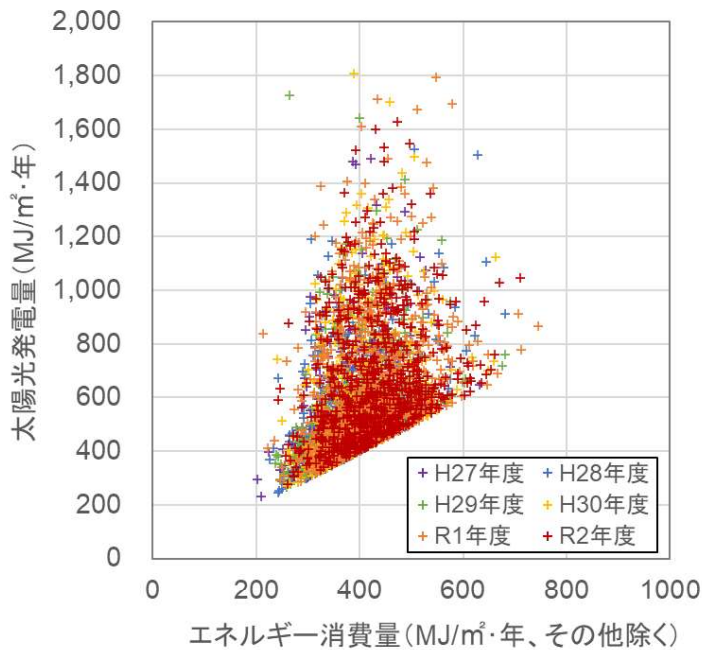
6地域（平成27年度～R2年度合計）



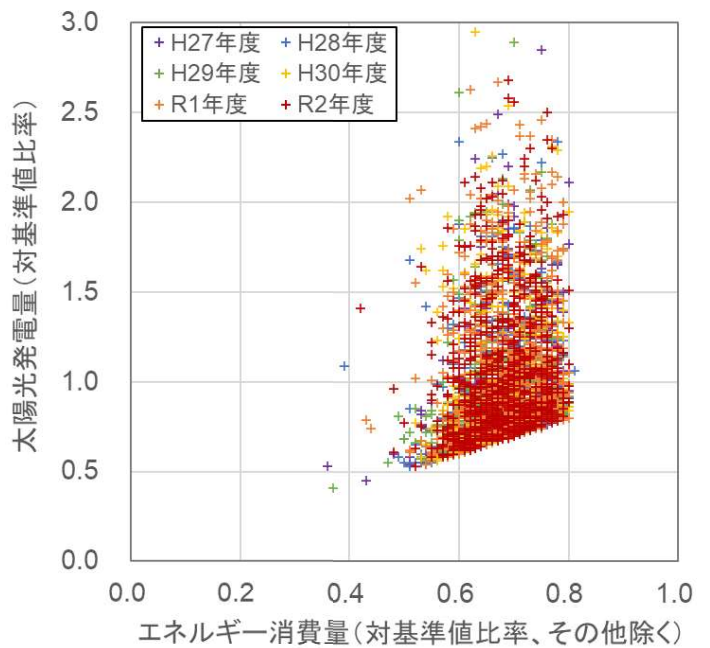
6地域 各戸の状況（平成27年度事業～R2年度事業）

①エネルギー消費量と太陽光発電量

<床面積当たり>



<対基準値比率>

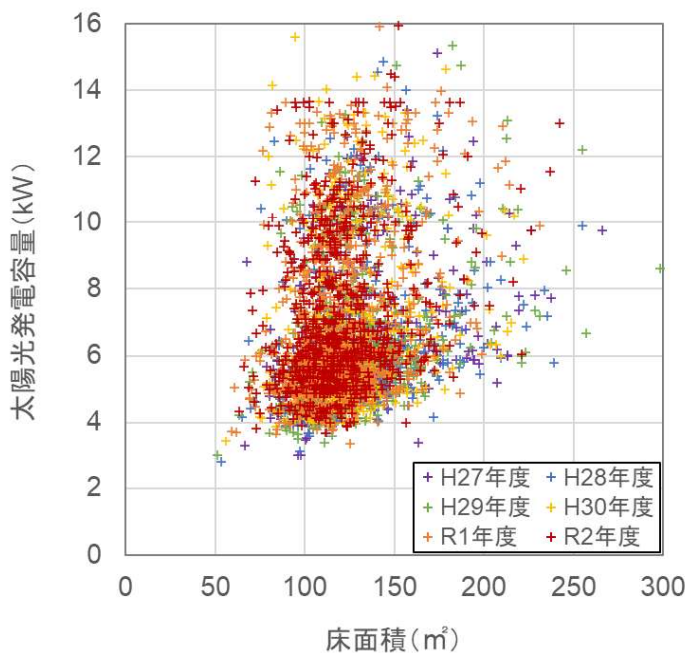


- ・対象戸数(6地域)：H27年度615戸、H28年度702戸、H29年度608戸、H30年度573戸、R1年度933戸、R2年度762戸、合計4,193戸
- ・外皮性能の条件：H29年度以降はZEH強化外皮基準、H28年度以前は省エネ基準に適合
- ・太陽光発電容量16kW以上、床面積300㎡以上の住戸はプロットを省略

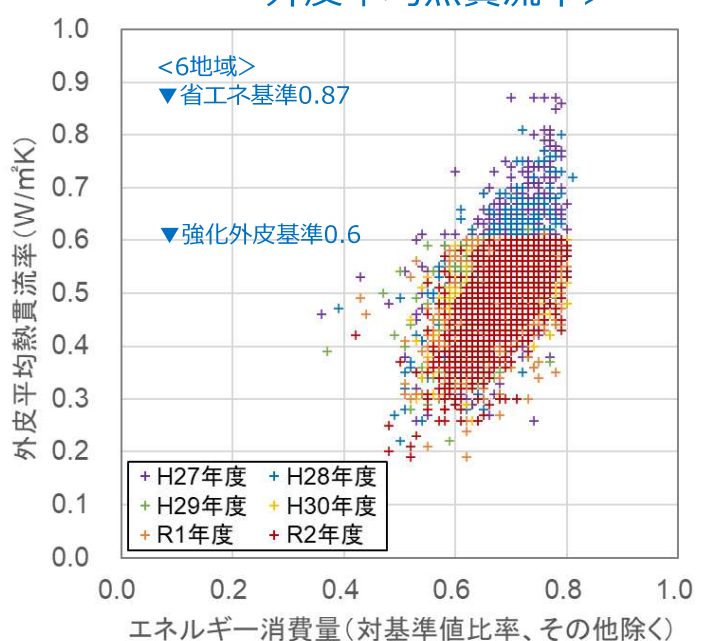
6地域 各戸の状況（平成27年度事業～R2年度事業）

②省エネルギー措置の状況

<床面積と太陽光発電容量>



<エネルギー消費量と外皮平均熱貫流率>



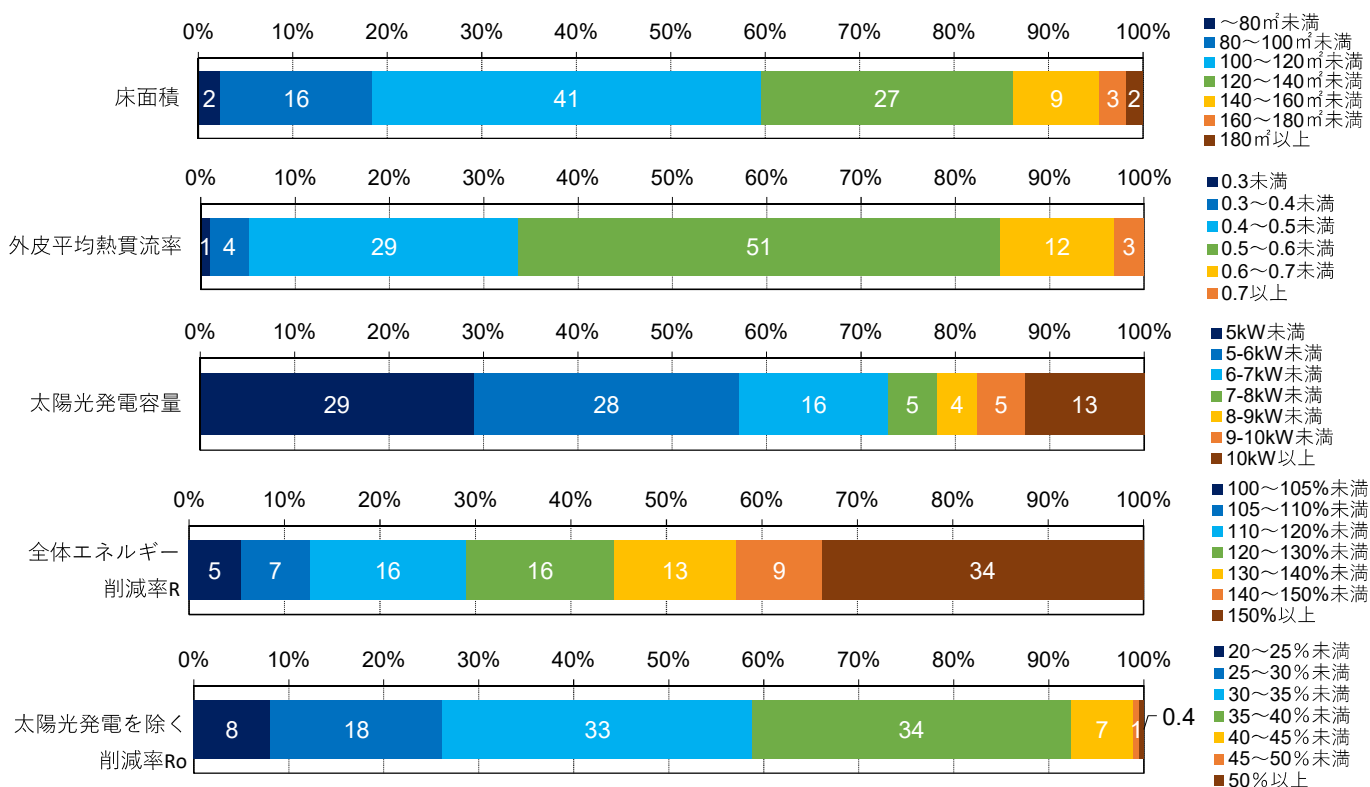
- ・対象戸数(6地域)：H27年度615戸、H28年度702戸、H29年度608戸、H30年度573戸、R1年度933戸、R2年度762戸、合計4,193戸
- ・外皮性能の条件：H29年度以降はZEH強化外皮基準、H28年度以前は省エネ基準に適合
- ・太陽光発電容量16kW以上、床面積300㎡以上の住戸はプロットを省略

2.3 地域区分別の概況（6） 7地域・8地域

- ✓ 対象戸数は、各事業年度で92～270戸（うち、8地域は6年間で8戸）。
- ✓ 戸当りの床面積は、120㎡未満が6割を占め、平均で118～121㎡と、他の地域に比べて床面積の小さい住宅の割合が高い。
- ✓ 外皮平均熱貫流率は「0.5～0.6未満」が5割を占める。
- ✓ 太陽光発電容量は増加傾向にあり、H27年度は平均で6kWに満たなかったがR2年度は約7kWである。
- ✓ 全体エネルギー削減率は他地域より高く、R2年度は平均で157%である。

7地域・8地域			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
対象住戸数		戸	92	113	97	102	215	270
1戸あたり平均	床面積	㎡	121	120	115	118	118	119
	外皮平均熱貫流率	W/㎡K	0.59	0.57	0.52	0.51	0.52	0.50
	太陽光発電容量	kW	5.68	6.18	5.74	6.83	6.79	6.94
	基準エネルギー消費量	MJ/㎡年	475	504	525	526	524	523
	エネルギー消費量	MJ/㎡年	329	335	343	348	351	347
	創エネ量(太陽光発電)	MJ/㎡年	494	554	536	617	617	628
	全体エネルギー削減率(R)	%	137	144	139	153	153	157
	太陽光発電を除く削減率(Ro)	%	31	33	35	34	33	34

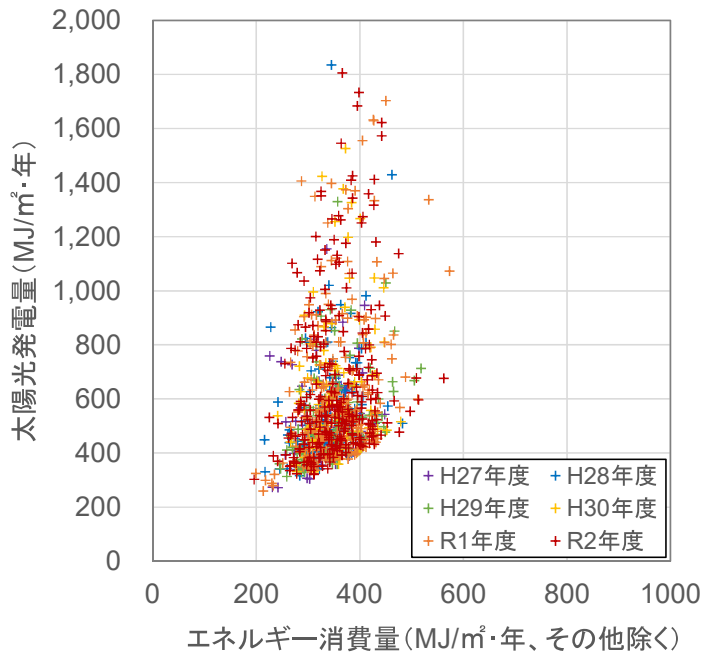
7地域, 8地域（平成27年度～R2年度合計）



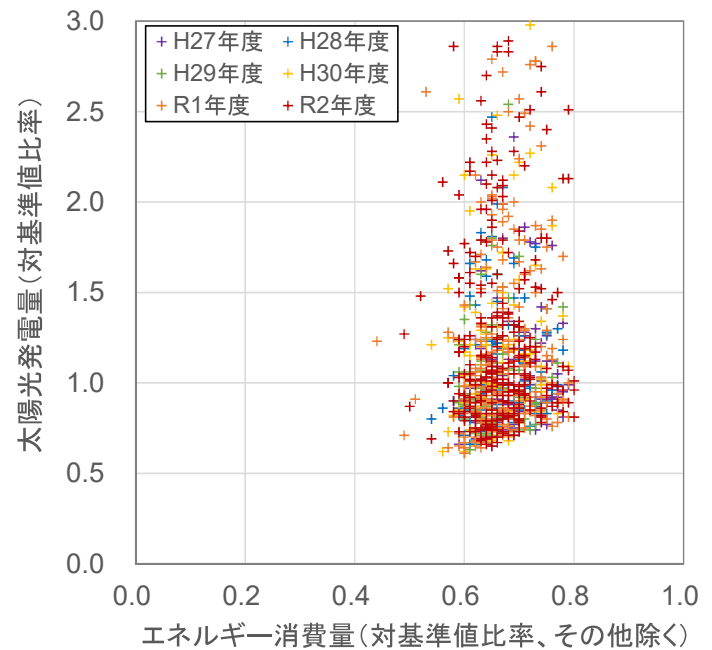
7,8地域 各戸の状況（平成27年度事業～R2年度事業）

①エネルギー消費量と太陽光発電量

<床面積当たり>



<対基準値比率>

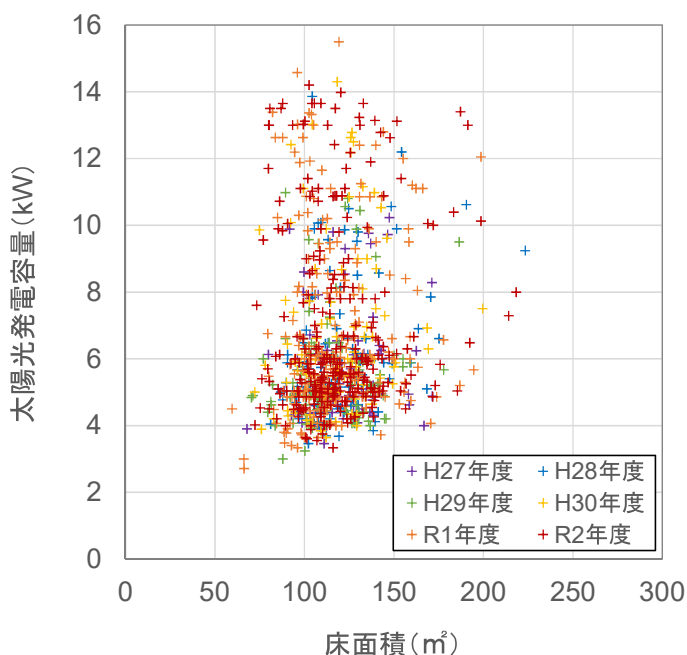


- ・対象戸数(7,8地域)：H27年度92戸,H28年度113戸,H29年度97戸,H30年度102戸,R1年度215戸,R2年度270戸,合計889戸
- ・外皮性能の条件：H29年度以降はZEH強化外皮基準、H28年度以前は省エネ基準に適合
- ・太陽光発電容量16kW以上、床面積300㎡以上の住戸はプロットを省略

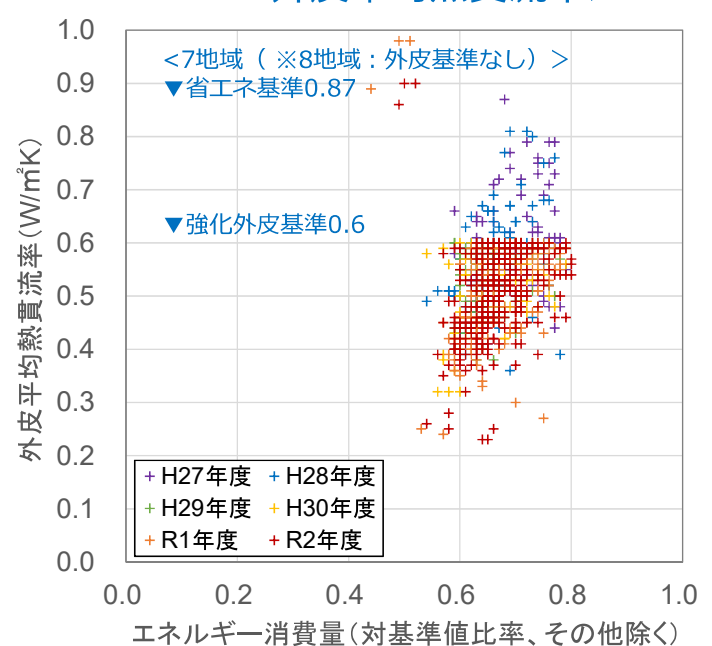
7,8地域 各戸の状況（平成27年度事業～R2年度事業）

②省エネルギー措置の状況

<床面積と太陽光発電容量>



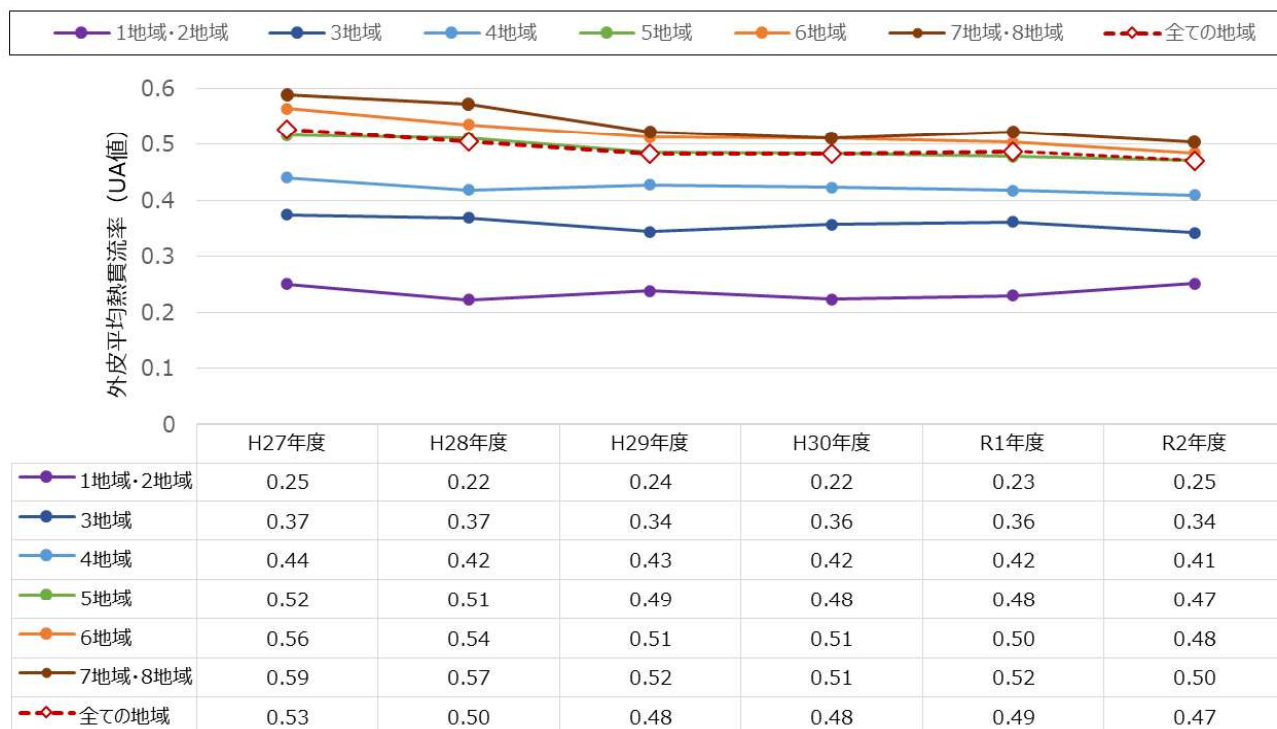
<エネルギー消費量と外皮平均熱貫流率>



- ・対象戸数(7,8地域)：H27年度92戸,H28年度113戸,H29年度97戸,H30年度102戸,R1年度215戸,R2年度270戸,合計889戸
- ・外皮性能の条件：H29年度以降はZEH強化外皮基準、H28年度以前は省エネ基準に適合
- ・太陽光発電容量16kW以上、床面積300㎡以上の住戸はプロットを省略

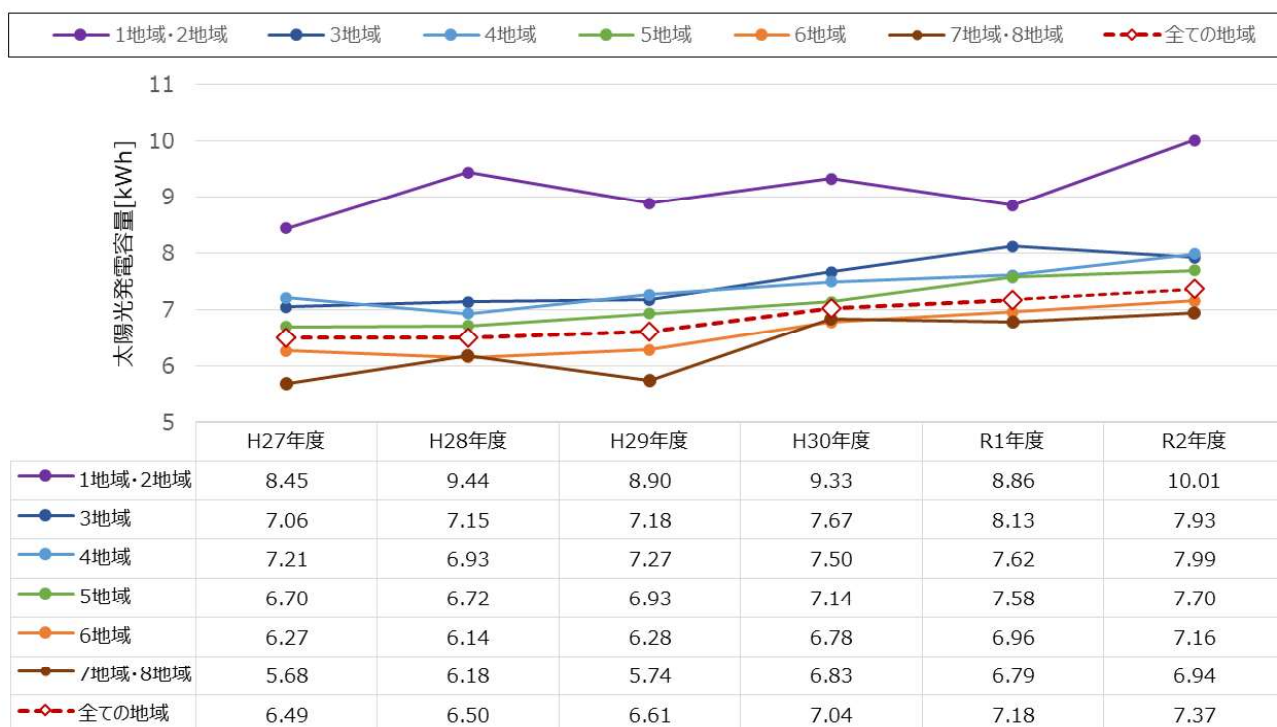
2.4 近年の傾向（1）外皮平均熱貫流率（UA値）

- ✓ 外皮平均熱貫流率（UA値）については、1,2地域を除いて、H27年度と比較してR2年度で低減している。特に6地域では、H27年度で平均0.56であったところが年々低減しており、R2年度では0.48となっている。



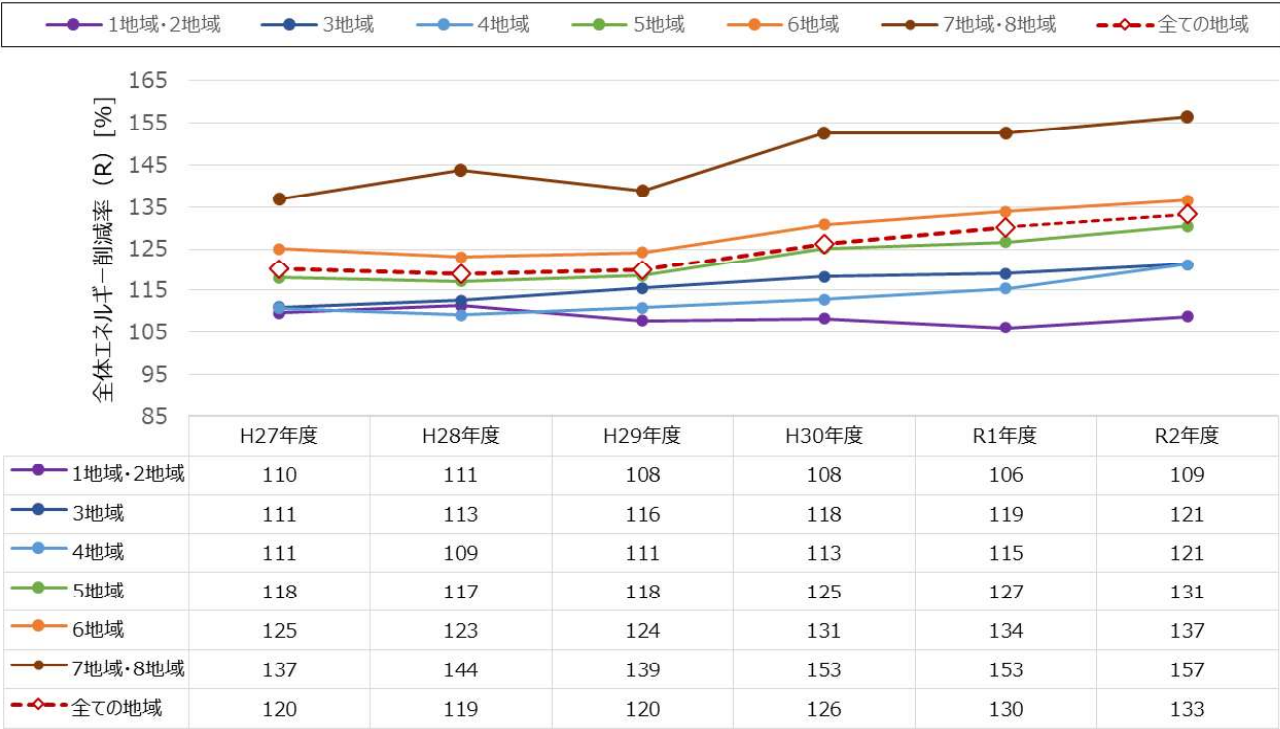
2.4 近年の傾向（2）太陽光発電容量

- ✓ 太陽光発電容量はどの地域でも増加傾向で、全ての地域の平均においてH27年度では6.5kW程度であったのが、H30年度以降は7kWを超えている。また6地域だけで見た場合でも、R2年度に7kWを超える結果となっている。



2.4 近年の傾向（3） 全体エネルギー削減率(R)

- ✓ 全体エネルギー削減率（R）については、1・2地域を除くすべての地域で上昇傾向であり、全ての地域の平均値において、H27年度に120%であったのが、R2年度では130%以上となった。



3. エネルギー使用量報告に基づく分析 (平成27年度事業～令和元年度事業まで)

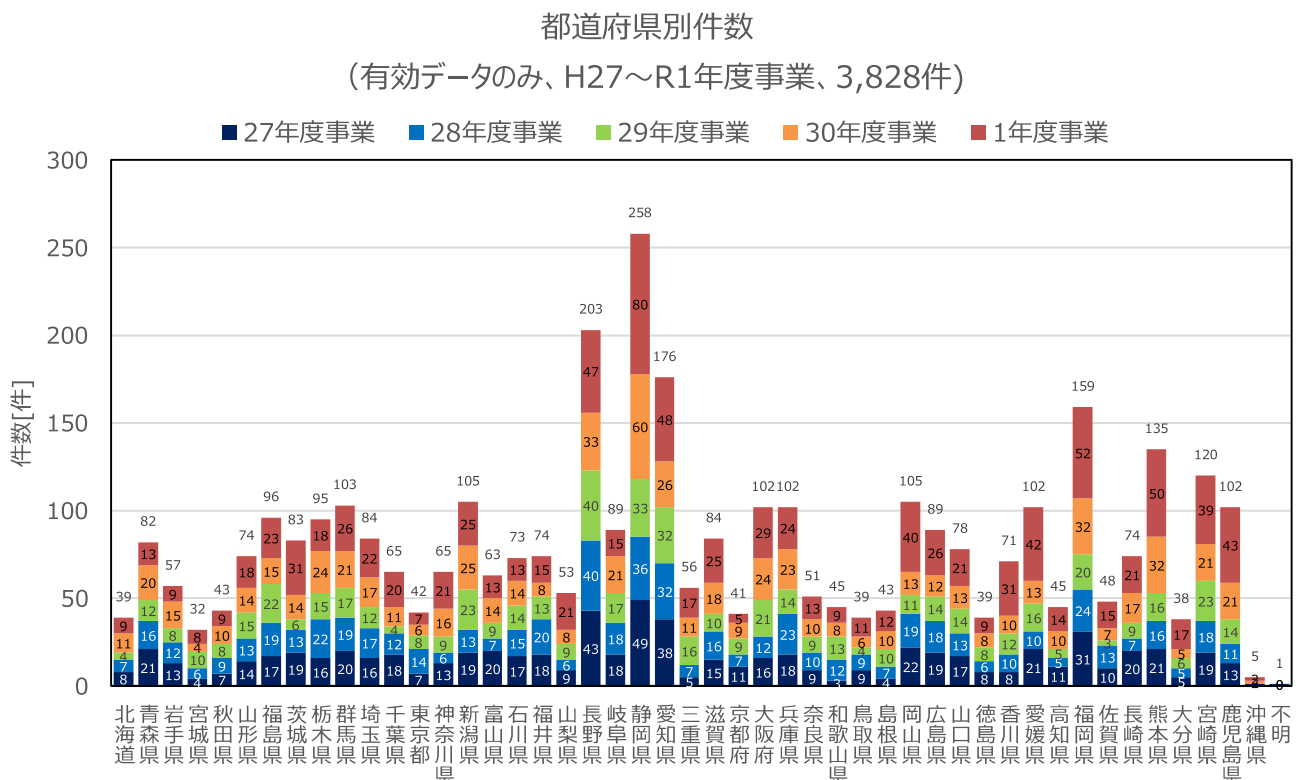
1.2 ゼロ・エネルギー住宅型の概要

- ✓ 分析対象：H27年度～R1年度事業
- ✓ 補助対象住宅について、**居住開始から約1年後に提出**される「**エネルギー使用量報告**」に基づいて集計・分析
 - ・ エネルギー使用量報告の内容
 - ・ 報告期間1年間
 - ・ 月別のエネルギー種別購入量、太陽光発電の発電量、売電量 等
 - ・ 補助対象事業者が居住者に確認して報告
- ✓ **分析対象データ（3,828件）**：エネルギー使用量報告に関する有効データ（※）のうち、地域区分、世帯人数、都道府県などの情報に欠落がある住宅を除いて抽出

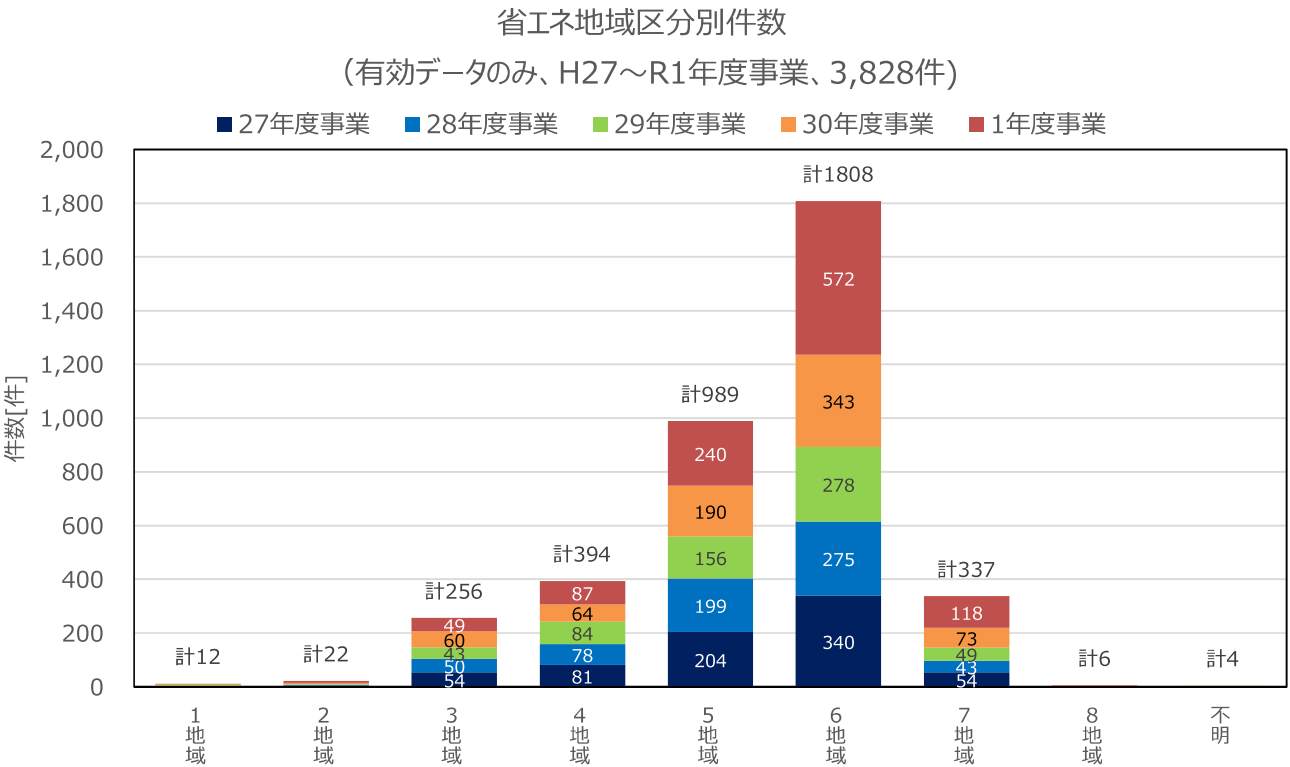
※エネルギー使用量報告に関する有効データ：
月別のエネルギー種別購入量（電気・都市ガス・LPG・灯油・その他）、太陽光発電量、売電量等について欠落などがない住宅を抽出

2. エネルギー使用量報告に基づく分析

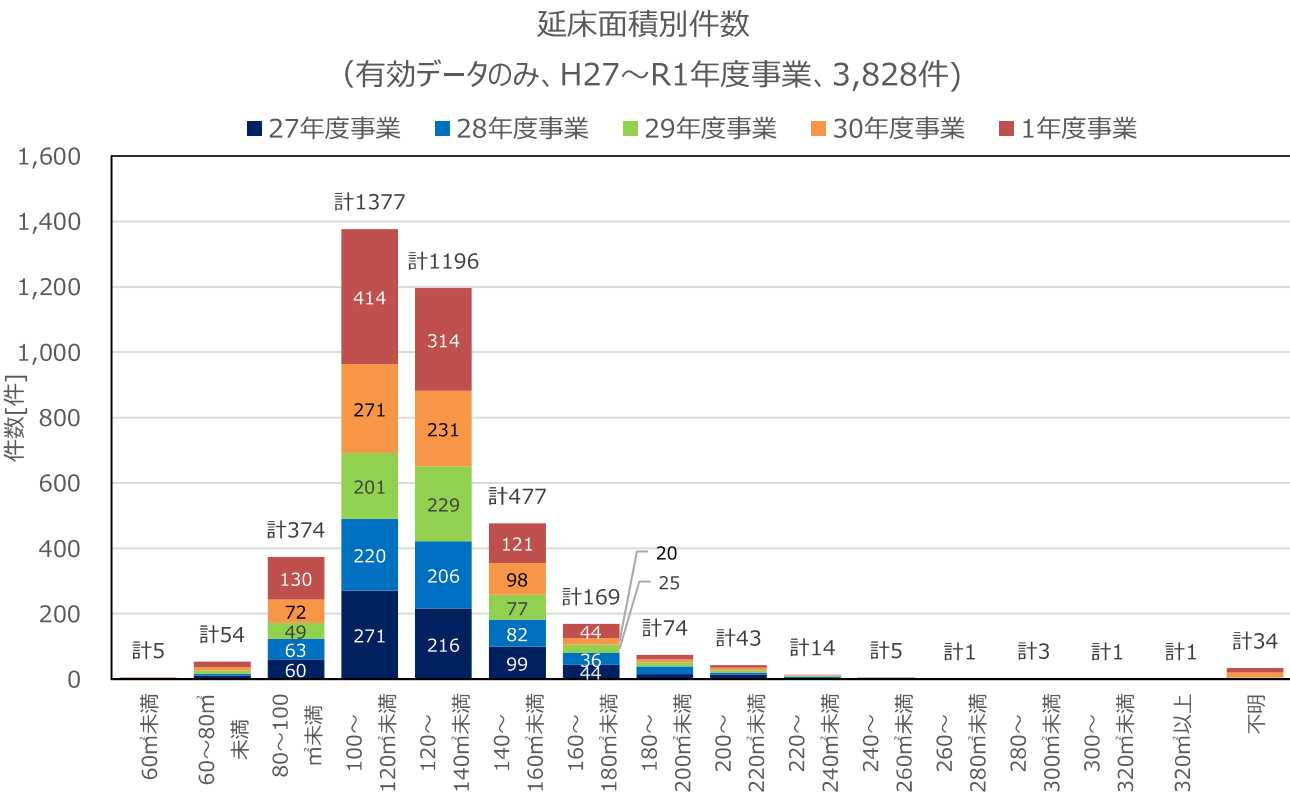
2.2 分析対象住宅の概況（2）都道府県別件数



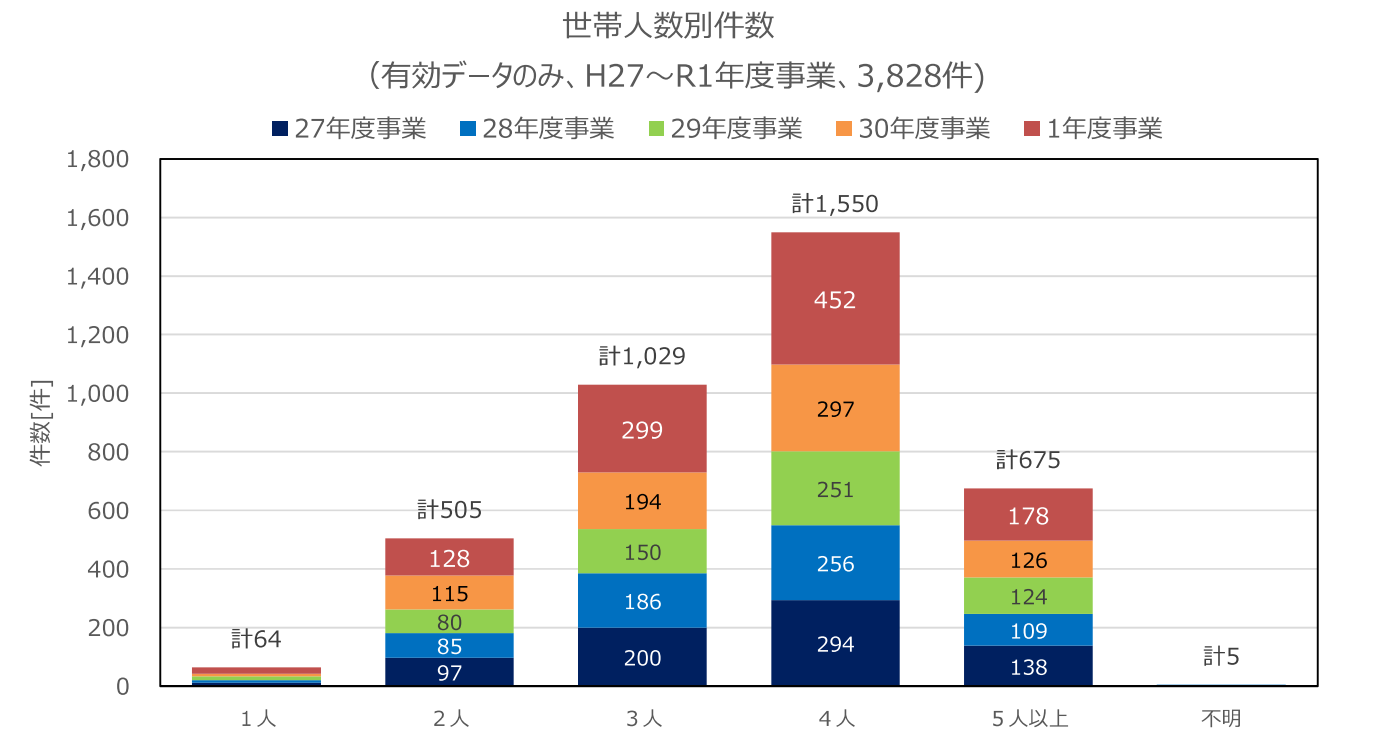
2.2 分析対象住宅の概況（2）地域区分別件数



2.2 分析対象住宅の概況（3）床面積別件数

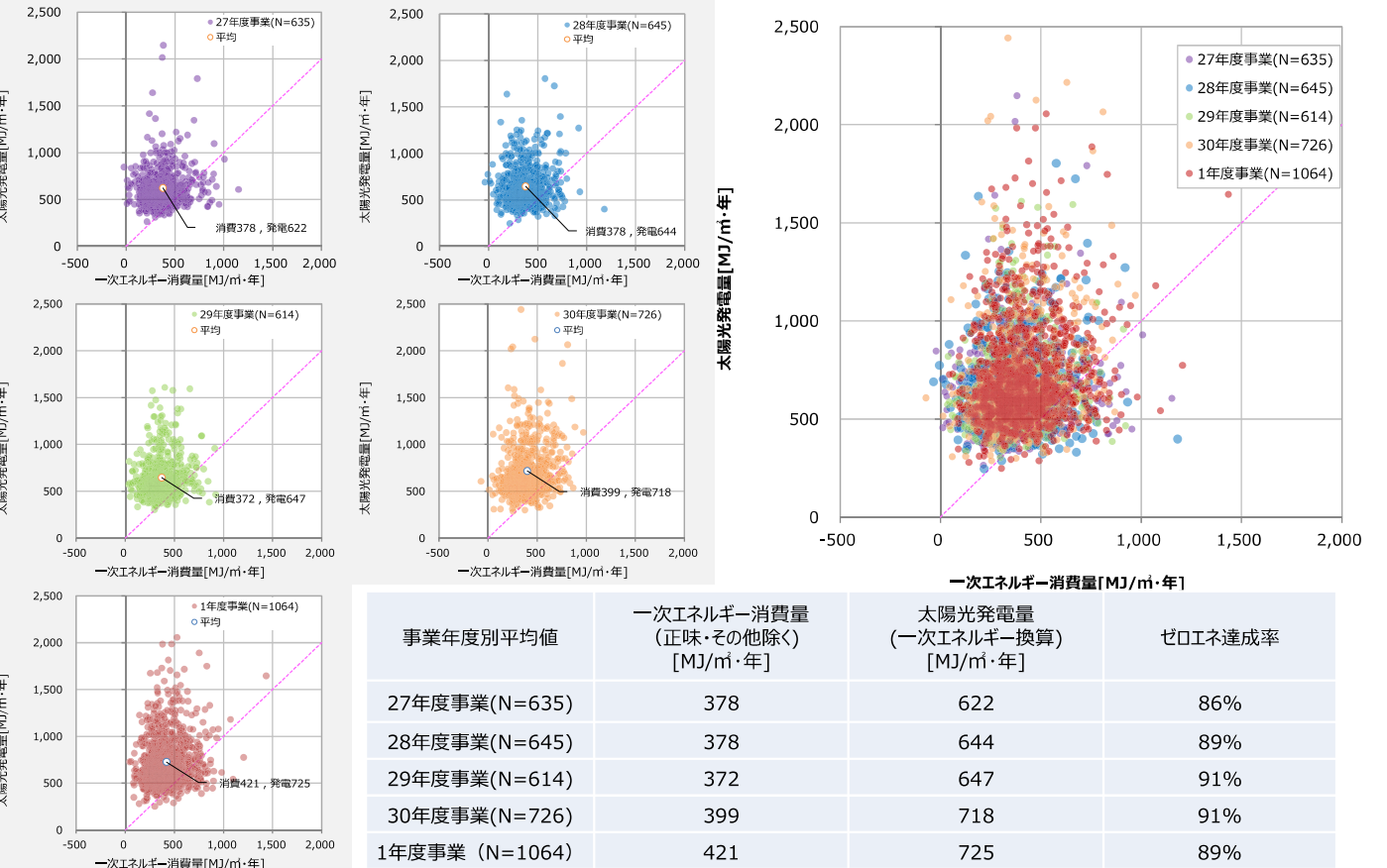


2.2 分析対象住宅の概況（4）世帯人数別件数



2.3 エネルギー消費量と創エネルギー量の実績
(1) 事業年度別

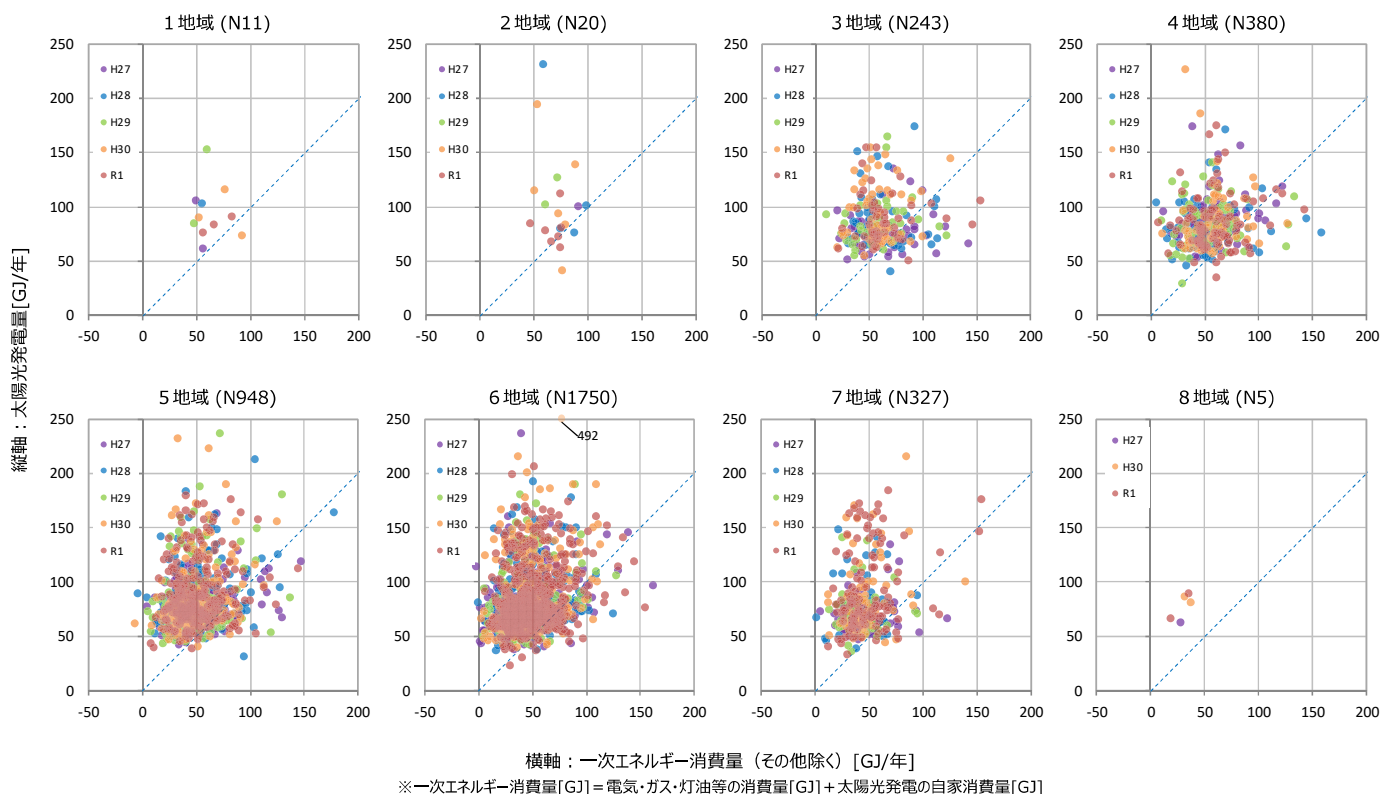
平成27～令和1年度、有効データのうち月別発電・売電量に不備のないデータN=3,684件



2.3 エネルギー消費量と創エネルギー量の実績

(2) 地域区分別

平成27～令和1年度、有効データのうち月別発電・売電量に不備のないデータN=3,684件

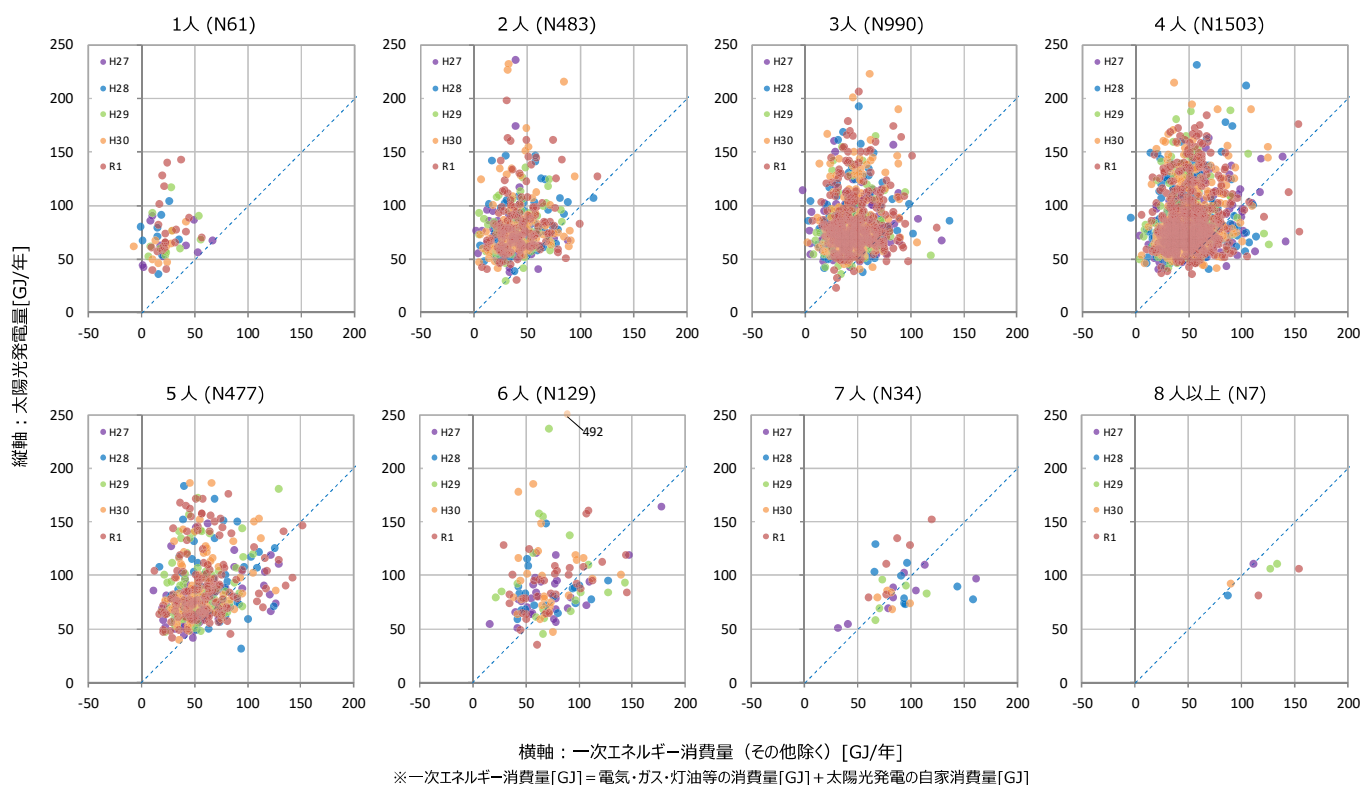


2.3 エネルギー消費量と創エネルギー量の実績

(3) 世帯人数別

平成27～令和1年度、有効データのうち月別発電・売電量に不備のないデータN=3,684件

一次エネルギー消費量と創エネルギーの実績-世帯人数・事業年度別（H27～R1年度事業、省エネ基準、有効データのみ、N=3,684）

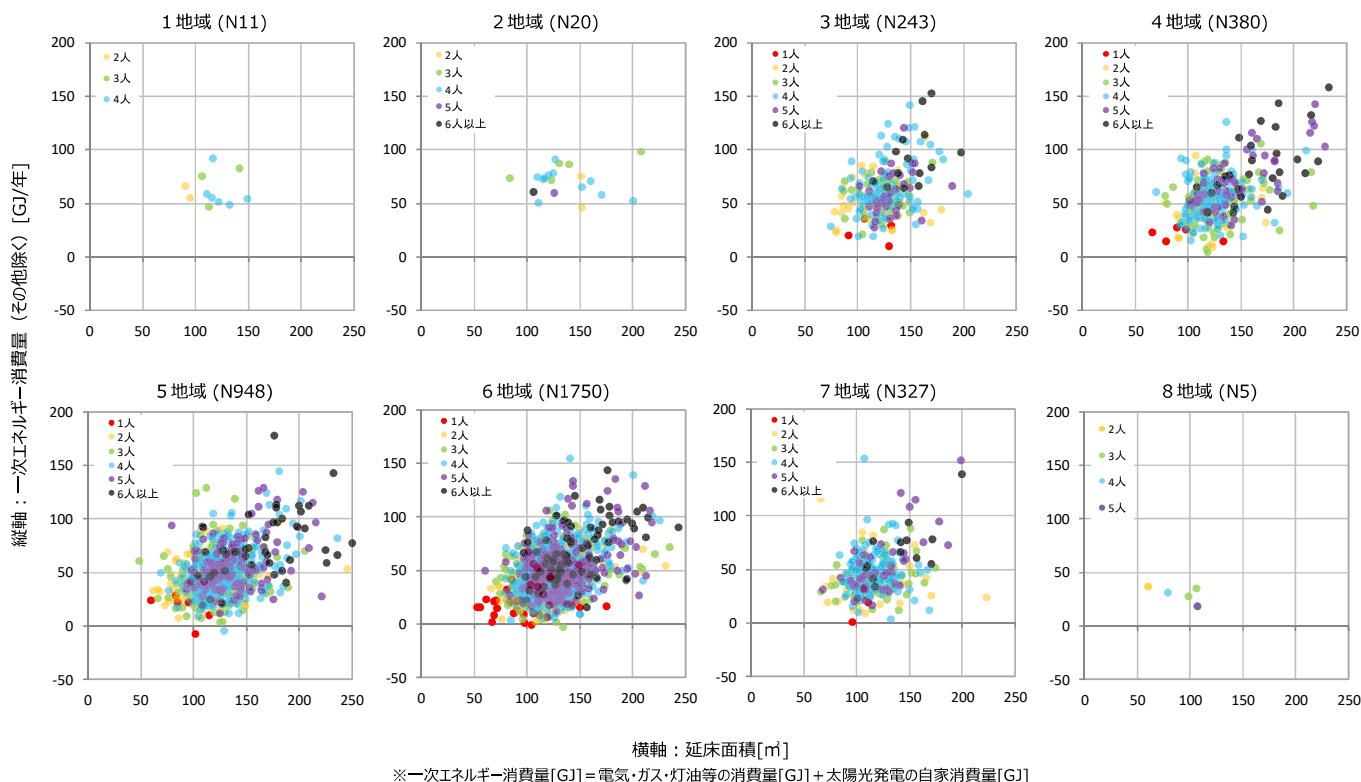


2.4地域別の特徴

(1) 年間エネルギー消費量

平成27～令和1年度、有効データのうち月別発電・売電量に不備のないデータN=3,684件

一次エネルギー消費量と延床面積の実績-地域区分・世帯人数別 (H27～R1年度事業、省エネ基準、有効データのみ、N=3,684)



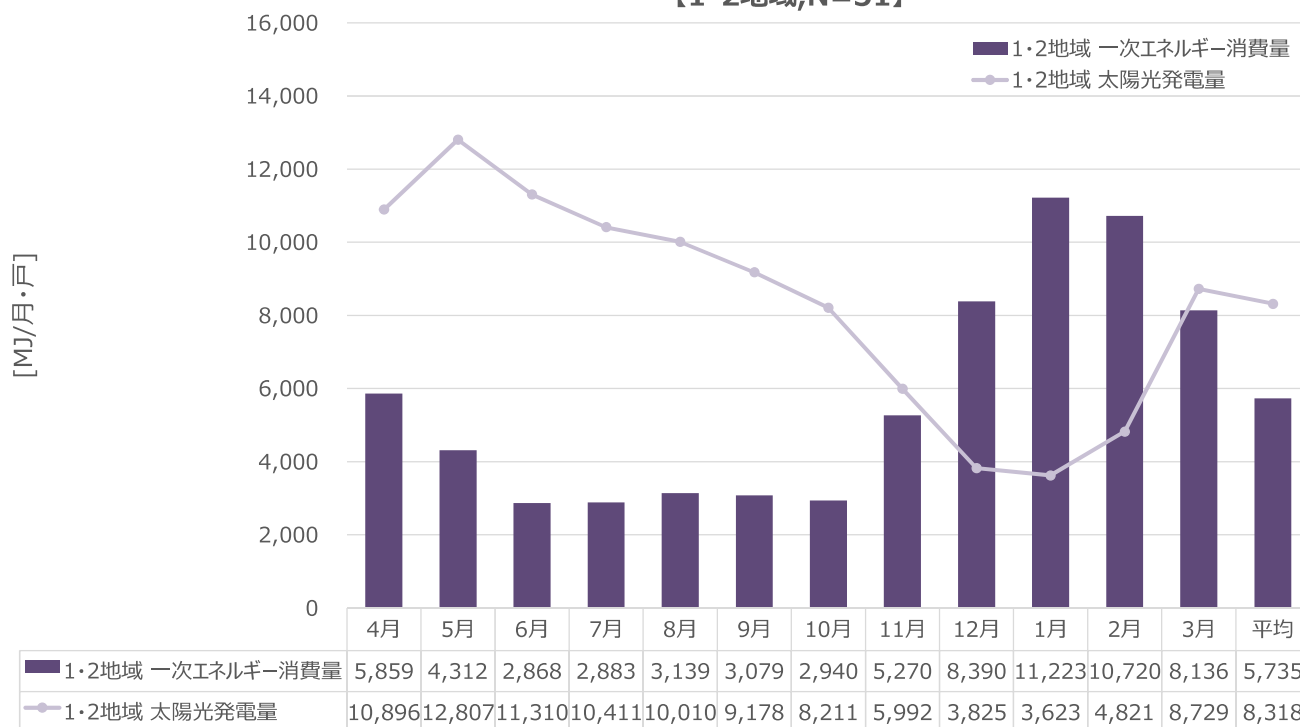
2.4地域別の特徴

(2) 月別エネルギー消費量・発電量 (1地域,2地域)

平成27～令和1年度、有効データのうち月別発電・売電量に不備のないデータN=3,684件

月別一次エネルギー消費量(その他除く)・太陽光発電量-地域別・戸あたり

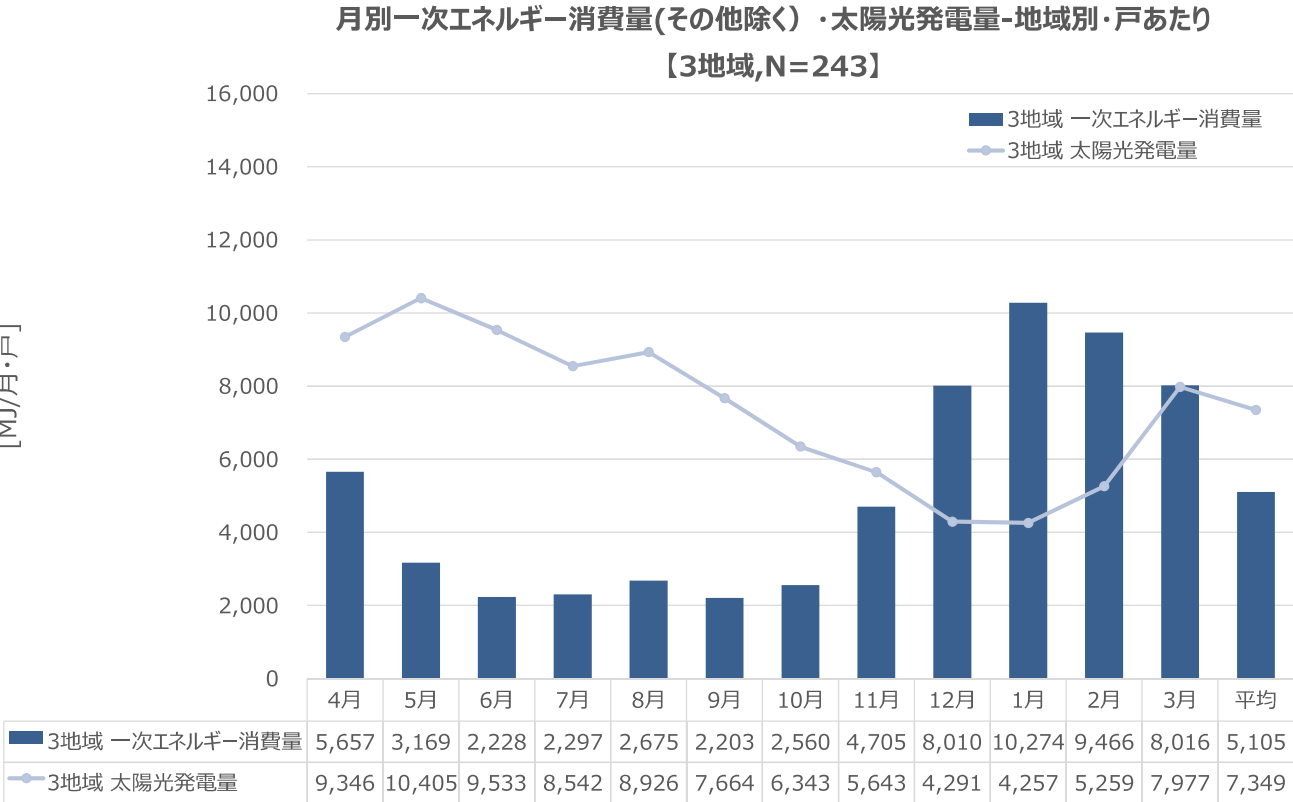
【1・2地域,N=31】



2.4地域別の特徴

(2) 月別エネルギー消費量・発電量（3地域）

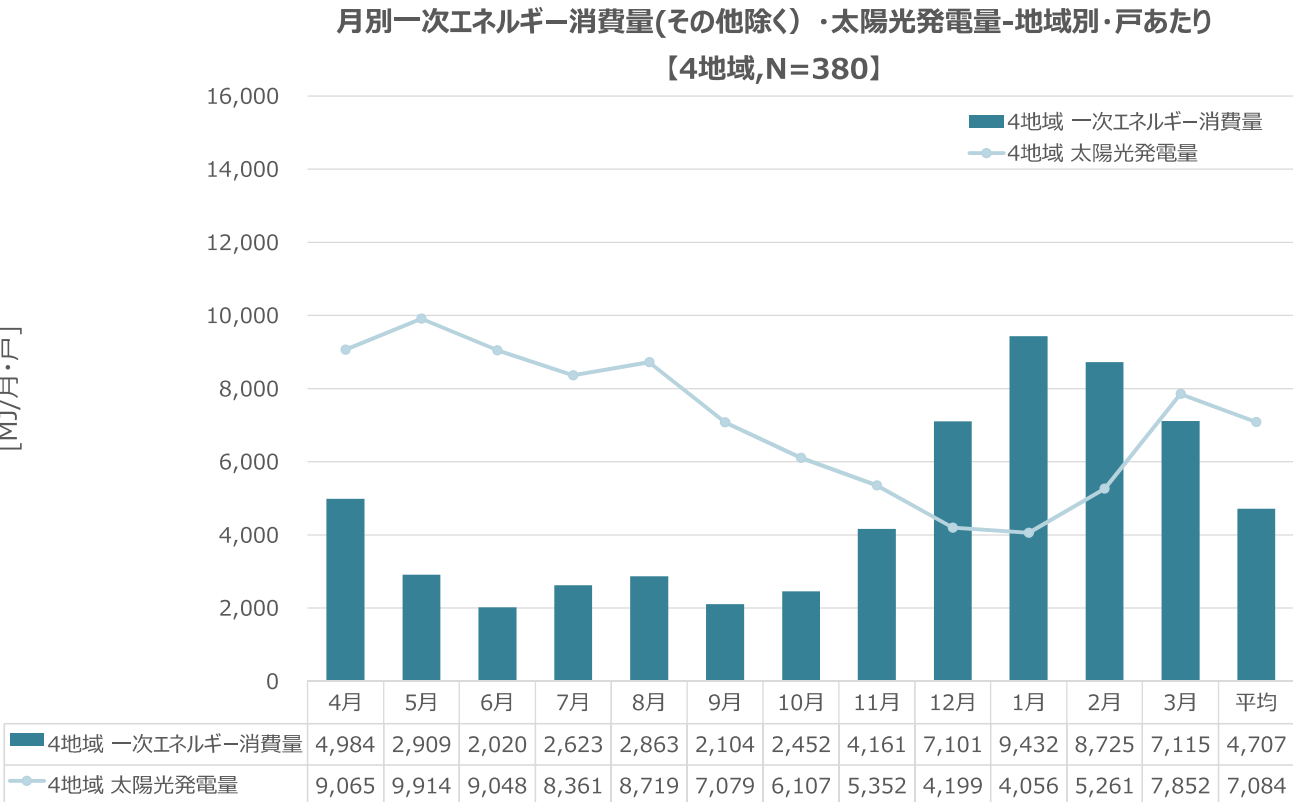
平成27～令和1年度、有効データのうち月別発電・売電量に不備のないデータN=3,684件



2.4地域別の特徴

(4) 月別エネルギー消費量・発電量（4地域）

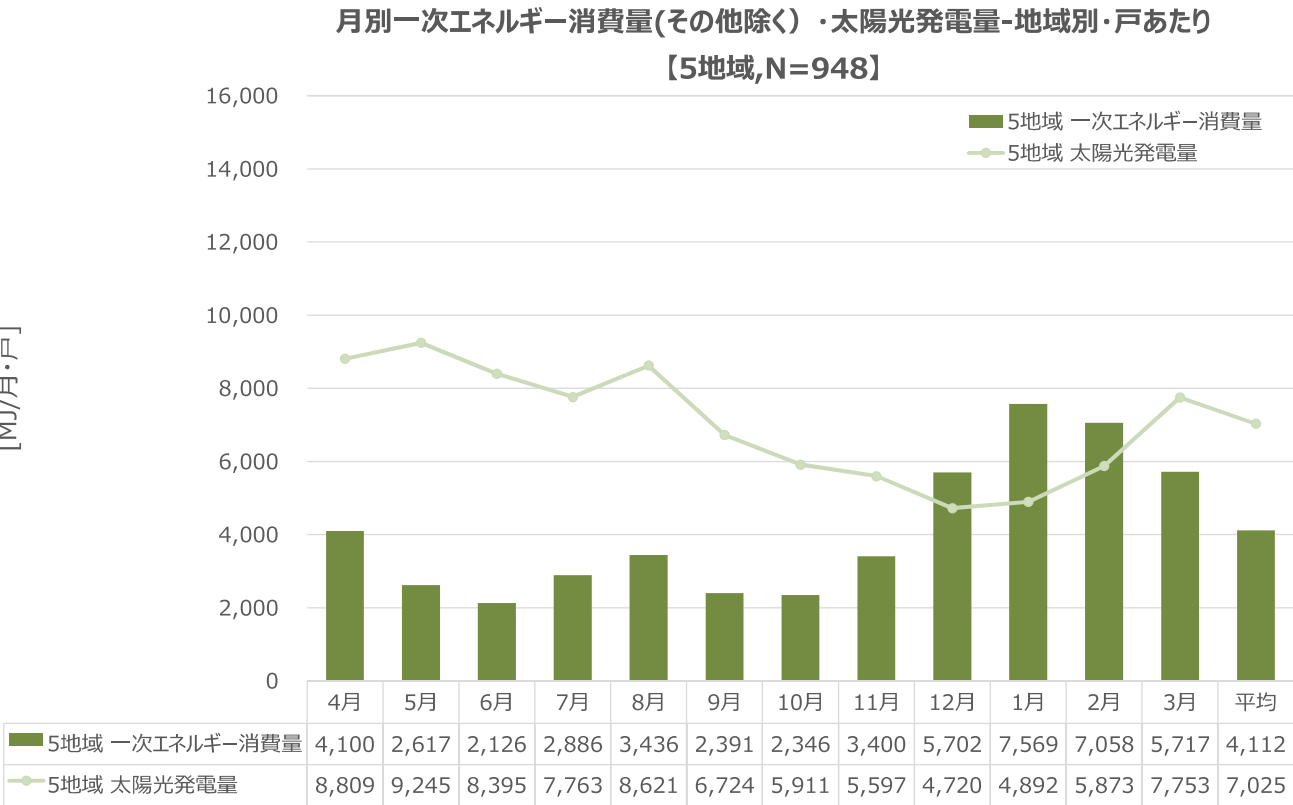
平成27～令和1年度、有効データのうち月別発電・売電量に不備のないデータN=3,684件



2.4地域別の特徴

(5) 月別エネルギー消費量・発電量（5地域）

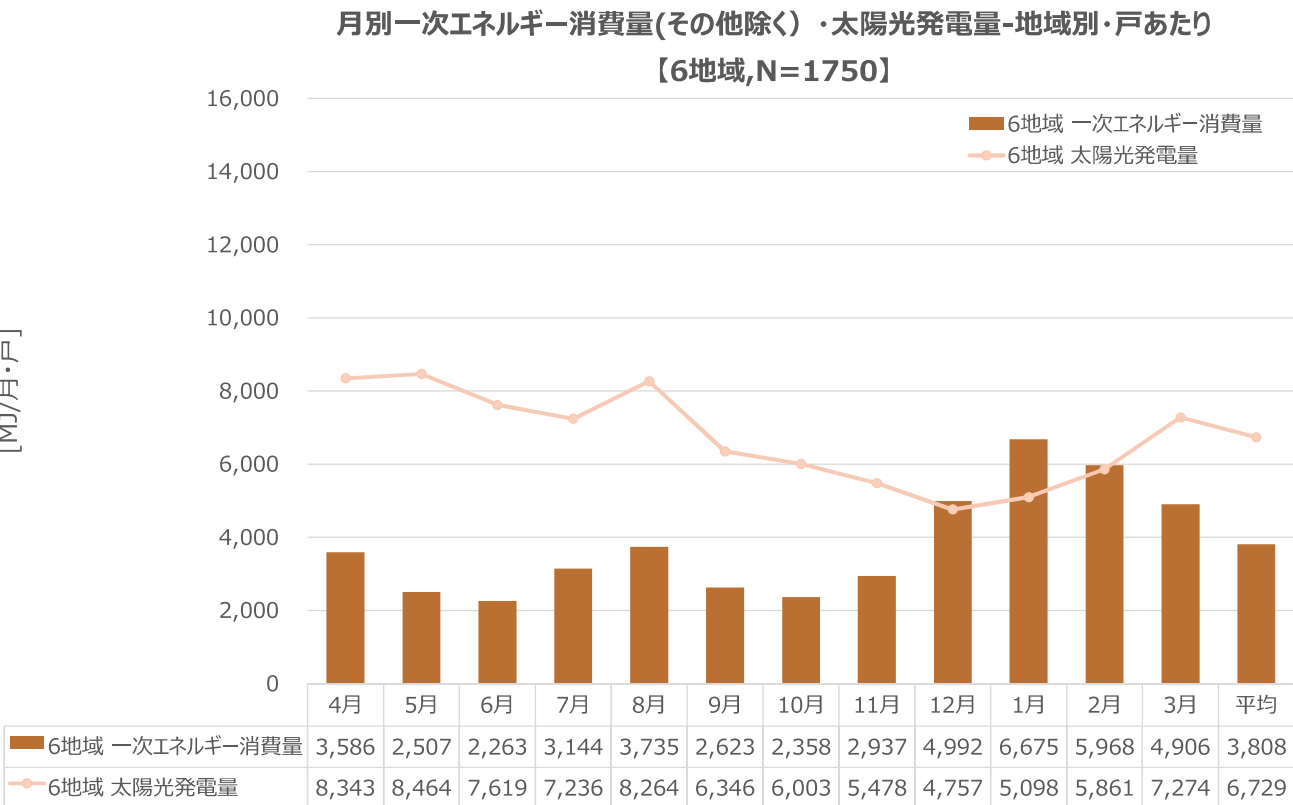
平成27～令和1年度、有効データのうち月別発電・売電量に不備のないデータN=3,684件



2.4地域別の特徴

(6) 月別エネルギー消費量・発電量（6地域）

平成27～令和1年度、有効データのうち月別発電・売電量に不備のないデータN=3,684件



2.4地域別の特徴

(7) 月別エネルギー消費量・発電量（7地域,8地域）

平成27～令和1年度、有効データのうち月別発電・売電量に不偏のないデータN=3,684件

